

Panasonic[®]

取扱説明書

マルチビューアソフト
AG-NAMS5

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

© Panasonic Corporation 2015

もくじ

はじめに

ご使用前にお読みください	3
動作環境	4
用語集	6

接続する前に

ネットワーク環境の設定	7
ファイアウォールの例外設定	7
UPnP設定	9
ネットワーク探索を有効にする	10

初期設定

カメラ接続の初期設定	12
カメラ側での準備	13
PC側での準備(ワイヤレスネットワーク設定)	14
PC側での準備(ルーターとの接続)	15
ソフトウェアを起動する	16
終了する	17
カメラとつなぐ	18
カメラを登録する	18
カメラを選択する	19
インターネットを経由した接続	21
カメラ側での準備	22
PC側での準備(ルーターとの接続)	22
カメラを自動で検索する	23
カメラを手動で検索する	24

基本操作

画面表示について	26
受信した映像を視聴する	28
操作エリアの機能について	29
PC側からの音声を停止する	29
映像を一時停止する	29

カメラに映像を記録する	30
映像を静止画として保存する	30
画面を切り換える	31
フルスクリーン画面	31
マルチ画面	32
カメラグループを作成する	36
カメラグループを表示して設定を変更する	38
カメラグループを削除する	39

設定変更

マイク音声をOFFに設定する	40
静止画の保存先を変更する	40
カメラの設定をPCから変更する	41
スクランブルを解除する	43
接続するカメラの台数を増やす	44
別のPCで同じカメラ設定を使う	45

拡張機能

拡張機能を追加する	46
PCに映像を記録する	47
マルチ画面から一斉記録する	48
PCに記録した映像を再生する	49
画面表示について	50
動画をMP4形式で保存する	52
映像を消去する	53
映像を保護する(プロテクト)	53
設定を変更する	54
記録できる時間の目安	55
保存先のフォルダー構造と名称	55

その他

困ったときは(Q&A)	56
商標、ライセンス	60

はじめに

ご使用前にお読みください

■ 本書の内容について

- Windows®7の使用例で説明しています。
- ご使用の環境やその他により、実際の操作画面と一致しないことがあります。
- PC、Windows®、各種ディスクドライブ、各種ルーターおよびウェアラブルカメラ (AG-WN5) についての操作は、それぞれの説明書などをご覧ください。
- 本ソフトウェアの使用状況や映像の選択状態などによっては、メニューの一部が使用できません。使用できない項目はグレーで表示され、選択できません。
- 本書では、参照いただくページを (→00) で示しています。
- 本書では、ウェアラブルカメラ (AG-WN5) をカメラといいます。
- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

■ Wi-Fiおよびネットワーク設定について

- ネットワークの帯域低下時に画像や音声が正常に出力／記録されない、または遅れる場合があります。
- 電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります。無線アクセスポイントで暗号化を設定することを強くお勧めします。
- 本ソフトウェアの変更または改造により情報が漏えいする場合があります。ソフトウェアの変更または改造は行わないでください。
- 本ソフトウェアをインストールしたPCを廃棄および譲渡する際には、記録媒体に保存したデータの消去・ソフトウェアのアンインストールをお勧めします。
- ネットワークに関する設定は、接続する社内LANやサービスプロバイダーの設定により異なる場合があります。ネットワークに関する設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- ネットワークの状態により、記録している画像の画角やビットレートなどは自動で変化します。そのため記録時の通信環境によっては、動画が一時的に静止画となる場合があります。
- 記録は音声パケットを優先的に送信するため、画像が音声に対して遅れる場合があります。

■ 本ソフトウェア使用上のお願い

- 本ソフトウェアはヘッドセット、またはマイクとスピーカー／イヤホン（ヘッドホン）を接続してご使用ください。
- 本ソフトウェアを起動中に、以下のことを行わないでください。
 - 不具合（データの破壊など）が生じることがあります。
 - PCの電源を切ったり、再起動する
 - ユーザーを切り替えたり、ログオフする
 - 接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）を抜く
 - ネットワークを切断する
 - 画面設定の変更などをする
 - 他のソフトウェア（ディスクへの書き込み、CPU使用率が高い、大量のメモリを消費など）を使用する
 - ネットワークで接続された他のPCの共有ドライブなどを使用する
- システムリソースの不足により起動できない場合は、他のソフトウェアを終了してから起動し直してください。
- 本ソフトウェアでご使用になる機能によっては、動作環境が異なります。詳しくは、「動作環境 (→4)」をご覧ください。
- 本ソフトウェアでカメラの映像を視聴するには、接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）をご使用いただく必要があります。(→16)
- 本ソフトウェアでカメラの映像をPCで記録・再生するには、拡張機能（録画再生機能追加用ソフトウェアキー（別売：AG-SFU201）を追加いただく必要があります。(→46)

重要

- お使いの通信環境およびHDDの不具合で記録されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

■ 免責事項

- 本ソフトウェアで記録した情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、共有設定したフォルダーやドライブへのデータ保存、その他の取り扱いによって変化、消失、漏えいすることがあります。個人情報を含む情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

動作環境

本ソフトウェアを使用するために必要なPCの環境は次のとおりです。

対応OS	プリインストールされた各日本語版 Microsoft® Windows® 7 (32 bit/64 bit) Professional Service Pack 1 Microsoft® Windows® 8.1 (64 bit) Pro
CPU	1 画面表示の場合：Intel® Core™ i5 2.0 GHz以上 複数画面表示の場合：Intel® Core™ i7 2.8 GHz以上
メモリ	4 GB以上
ディスプレイ	High Color (16 bit) 以上 (32 bit以上を推奨) デスクトップ領域1024 × 768以上 DirectX® 10 に対応したグラフィックスカード DirectDraw® のオーバーレイに対応 PCI Express™ x16 対応を推奨 ビデオメモリ512 MB以上
ハードディスク	画面表示だけの場合：Ultra DMA-100以上 録画・再生の場合：SATA 3 Gbps以上 (5400 rpm以上を推奨) 外付けのHDD利用の場合：USB3.0を推奨 (ファイルシステムをNTFSにフォーマットして使用を推奨) ●HDDの記録速度が遅い場合、複数のカメラを同時に録画できないことがあります。 インストール時：100 MB以上の空き容量 録画・再生の場合：11 GB以上の空き容量 ●Microsoft® .NET Framework 3.5 をインストールするには、さらに600 MBの空き容量が必要です。 動画の保存のために、300 GB以上の空き容量を推奨
必要なソフトウェア	DirectX® 10 以降 Microsoft® .NET Framework 3.5 (Windows® 8.1 では、あらかじめインストールされている必要があります)
サウンド	DirectSound 対応サウンドカード
対象コンテンツ	パナソニック製ウェアラブルカメラ (AG-WN5) で撮影したコンテンツ
インターフェース	USB端子 (ハイスピードUSB (USB2.0)) ●外付けHDDでの録画・再生時は、スーパースピードUSB (USB 3.0) マイク入力端子 ネットワークインターフェース (100/1000 Mbps)

動作環境

その他	マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス ヘッドセット、またはマイクとスピーカー／イヤホン（ヘッドホン） ●タッチUI機能には対応していません。
-----	--

通信環境

LAN接続	UPnPによるデバイスサーチが可能であること、または固定IPアドレスの割り当てが可能であること
インターネット接続	PCおよびカメラと接続するモバイルWi-FiルーターのWAN側アドレスにグローバルIPv4アドレスの割り当てが可能であること。かつ、PCおよびカメラと接続するモバイルWi-Fiルーターのどちらか一方で、WAN側アドレスに固定IPv4アドレスを使用すること
通信プロトコル/ ポート設定	HTTP/RTP/RTCP に対応可能なこと ●RTP/RTCP通信ポートはカメラごとに独立の割り当てが可能であること ●ポート番号は上記を満たした任意の番号を指定可（2-59998）、ただし既存利用ポートと競合しないように配慮すること RTP通信ポート：映像・音声配信・音声送話（マイク）にて使用（偶数のポート番号のみ割り当て可能） RTCP通信ポート：QoS情報にて使用（RTP（映像配信）+1を自動で設定）
モバイルWi-Fiルーター （インターネット （WAN）接続時）	ポートフォワード機能（WAN → LAN）に対応していること
推奨帯域	カメラ6台接続時 実効帯域20 Mbps以上を推奨

- 動作環境のすべてのPCおよび通信機器について動作を保証するものではありません。
- お客様が自作されたPCでの動作は保証していません。
- Windows Vista® 以前のOS、Windows® 8 および Windows® 8.1 (32bit) には対応していません。
- Windows® 7 Enterprise、Windows® 8.1 Enterprise には対応していません。
- OSのアップグレード環境での動作は保証していません。
- マルチブート環境には対応していません。
- マルチモニター環境には対応していません。
- グラフィックスプロセッサ（GPU）の切り換え機能を搭載したPCでの動作は保証していません。
- 仮想ドライブソフトがインストールされた環境での動作は保証していません。

- 本ソフトウェアのインストール、アンインストールはシステム管理者権限（Administrator）のユーザーのみ可能です。
- Windows® 7 および Windows® 8.1 は管理者および標準アカウントのユーザーでのみ使用可能です。
- 本ソフトウェア起動中は、スクリーンセーバー、スリープ、ディスプレイ自動OFFなどの省電力機能は働きません。
- Windows® のフォントや画面の設定は、標準（既定）をご使用ください。設定によっては、文字などが正しく表示されない場合があります。
- Windows® 上で、画面の文字サイズを標準よりも大きく設定していると、一部のボタンが画面の外に表示されて操作できないことがあります。このような場合は、文字のサイズを標準に戻してください。

用語集

●AP (Wireless LAN access point = アクセスポイント)

無線端末を相互に接続、または他のネットワークに接続する無線通信を行うための機器です。

●接続ライセンス用ハードウェアキー

接続されたカメラの映像をPCで視聴するためのライセンスを提供するハードウェアです。

●RTP

音声や画像をストリーミング配信するためのプロトコルです。

●RTCP

RTPと組み合わせて、データのフロー制御や送受信情報を転送するプロトコルです。

●ファイアウォール

インターネットを経由してPCにアクセスする通信を制御し、コンピュータネットワークの安全を維持することを目的としたソフトウェア、またはそのソフトウェアを搭載したハードウェアです。

●SSID

無線LANで特定のネットワークを識別するための名前です。
このSSIDが双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

●WPS (Wi-Fi Protected Setup™)

無線LAN機器の接続やセキュリティに関する設定を簡単に行うことができる機能です。

●ポート番号

インターネット通信における画像や音声などの通信内容を区別するための番号です。

●ドメイン名

インターネット上のコンピュータを識別する名前です。

●ポートフォワード

インターネットから特定のポート番号宛てに送ったパケットを、LAN側であらかじめ設定した別のポート番号に転送する、ルーターの機能です。
「ポートフォワーディング」、「ポートマッピング」、「ポート開放」と呼ばれることもあります。

●カメラグループ

あらかじめ視聴するカメラを複数設定したグループを作成しておく
と、グループを選ぶだけで複数のカメラの映像をすぐに視聴できます。
詳しくは、「カメラグループを作成する(→36～39)」をご覧ください。

●QoS情報

ネットワークの状態に合わせて適切な通信速度を推定し、データの内容に応じて解像度・フレームレート・ビットレートを制御する方式です。

●スクランブル

画像データを特殊な方法で変換し、SDカード紛失時のデータ漏えいを防止します。

●アクティベーション

ライセンス認証を行うことにより、拡張機能を有効化することです。

●キーコード

拡張機能をアクティベーションするために必要なプロテクト解除キーです。

●MP4

MPEG-4形式で記録された動画ファイルです。

ネットワーク環境の設定

ファイアウォールの例外設定

ルーターを使用して、PCとカメラを接続するために Windows ファイアウォールの例外設定を行います。
企業内ネットワーク（イントラネット）でファイアウォールをご使用の場合は、設定方法をネットワーク管理者にお尋ねください。

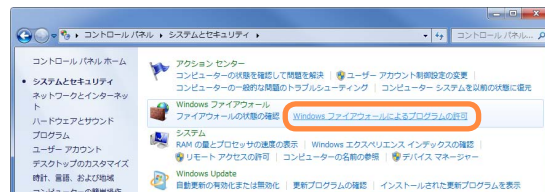
1 [スタート] から [コントロールパネル] をクリックする

2 [システムとセキュリティ] をクリックする

- 表示方法が [大きいアイコン] / [小さいアイコン] の場合は、[Windows ファイアウォール] → [Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する] をクリックし、手順 **4** へ。

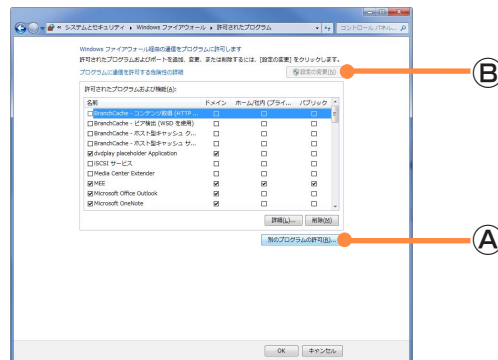


3 [Windows ファイアウォール] から [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] をクリックする



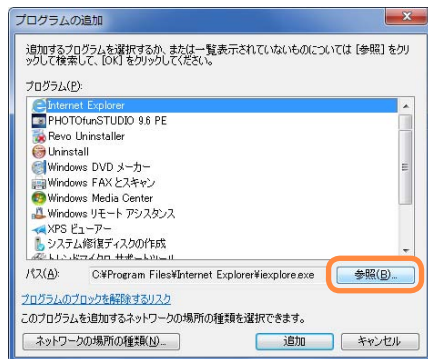
4 [別のプログラムの許可] (A) をクリックする

[別のプログラムの許可] (A) がグレーで表示されクリックできない場合は、[設定の変更] (B) をクリックすると操作できるようになります。



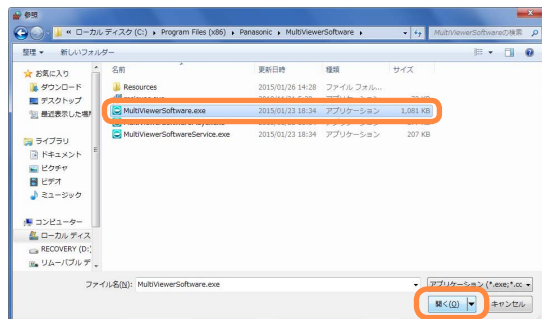
ネットワーク環境の設定

5 [参照] をクリックする

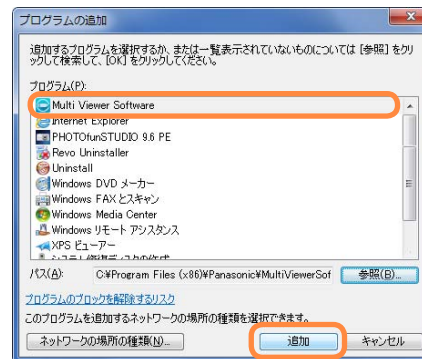


6 [MultiViewerSoftware.exe] を選び、 [開く] をクリックする

- 保存先を変更せずにインストールを行うと、以下の場所に保存されています。
C:\Program Files (x86)\Panasonic\MultiViewerSoftware



7 [Multi Viewer Software] を選び、 [追加] をクリックする



ヒント

- 「ファイアウォールの例外設定」を行わずにソフトウェアを起動すると、ファイアウォールの解除についてのメッセージが表示される場合があります。メッセージが表示されたら「アクセスを許可する」をクリックしてください。

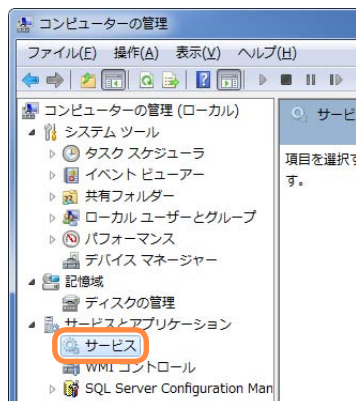
ネットワーク環境の設定

UPnP設定

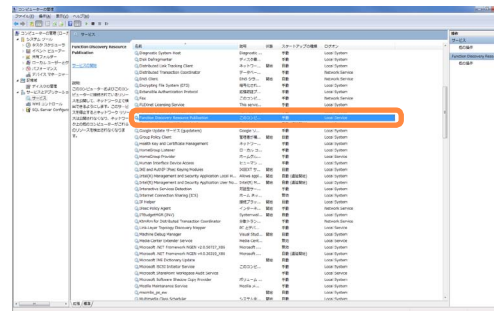
- 1 [スタート] から [コンピューター] を
右クリックし、[管理] を選ぶ



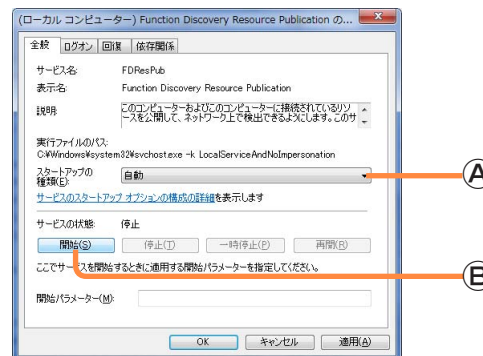
- 2 [サービスとアプリケーション] から
[サービス] を選ぶ



- 3 [Function Discovery Resource Publication] をダブルクリックする

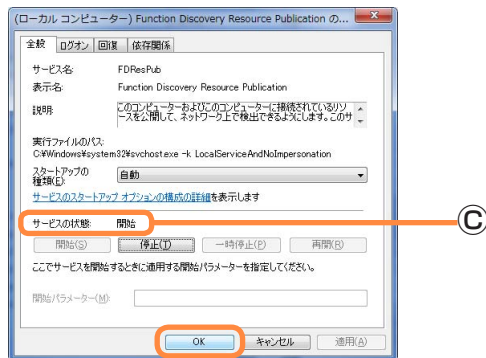


- 4 [スタートアップの種類] から [自動](A) を選び、[開始](B) をクリックする



ネットワーク環境の設定

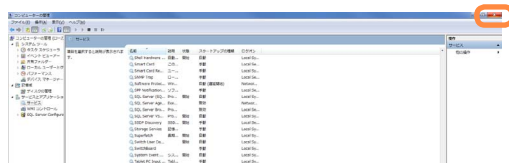
- 5 [サービスの状態：開始] (C) であることを確認し、[OK] をクリックする



- 6 同様に [SSDP Discovery]、[UPnP Device Host] も設定する (手順3～5の操作を行う)

- 7 画面の [X] をクリックし、ウィンドウを閉じる

メニューの [ファイル] → [終了] を選んでも終了できます。



ネットワーク探索を有効にする

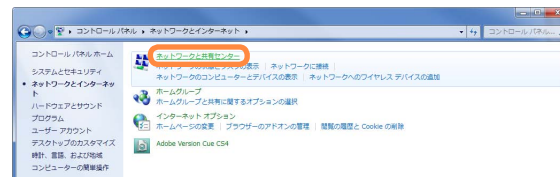
- 1 [スタート] から [コントロールパネル] をクリックする

- 2 [ネットワークとインターネット] をクリックする

- 表示方法が [大きいアイコン] / [小さいアイコン] の場合は、[ネットワークと共有センター] をクリックし、手順4へ。

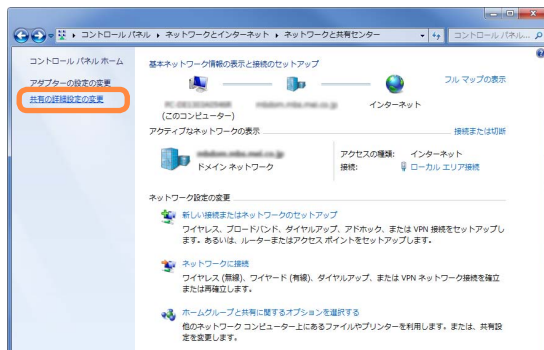


- 3 [ネットワークと共有センター] をクリックする

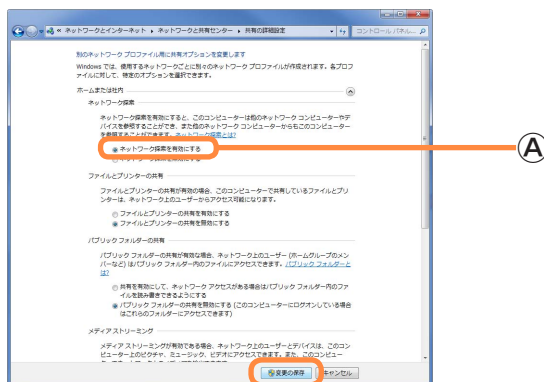


ネットワーク環境の設定

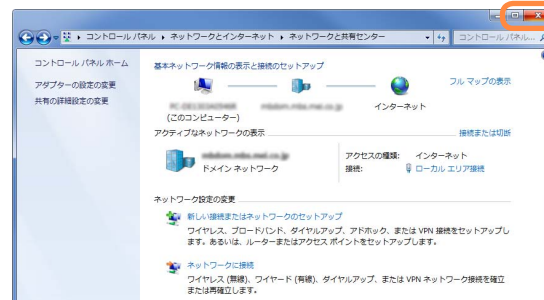
4 [共有の詳細設定の変更] をクリックする



5 [ネットワーク探索] から [ネットワーク探索を有効にする] (A) を選び、[変更の保存] をクリックする



6 画面の [X] をクリックし、ウィンドウを閉じる



ヒント

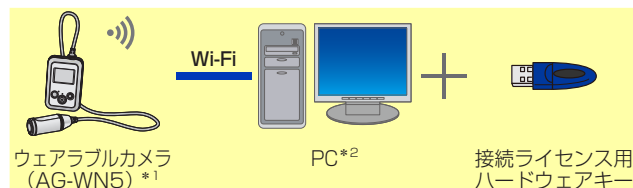
- ご使用のネットワークが、ホームまたは社内、パブリック、ドメインのどのプロファイルでも、ネットワークの探索は有効にしてください。

初期設定

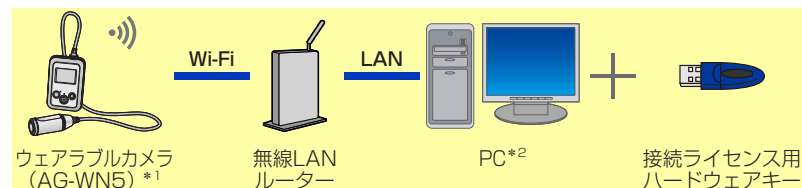
カメラ接続の初期設定

カメラの映像を受信するには、カメラとPCを接続し、「カメラ登録」→「カメラ選択」→「カメラ検索」の順で設定します。
はじめて接続するカメラを使用する場合は、次のどちらかの方法でカメラとPCを接続してから初期設定を行ってください。

直接接続 (PCが無線LANに対応している場合)



同じLAN内のAP経由 (PCが無線LANに対応していない場合)



接続方法	固定グローバルIPアドレスの使用	カメラ			PC	ソフトウェア	
		AP設定	[Wi-Fiモード選択]	相手先IPアドレス設定	ルーター設定	カメラ選択 [接続方式]	[カメラ検索] の方法
直接接続 (PCからの接続)	—	—	[直接接続]	—	—	[PC側]	[自動検索]
同じLAN内のAP経由 (PCからの接続)	—	○	[AP接続 (PCから接続)]	—	○	[PC側]	[自動検索]

*¹本ソフトウェアで接続できるカメラは、ウェアラブルカメラ (AG-WN5) のみです。

*²本ソフトウェア (マルチビューソフト (AG-NAMS5)) がインストールされたPCです。

ヒント

- 直接接続では同時に1台のカメラしか接続できません。一度に複数台のカメラを設定する場合は、「同じLAN内のAP経由」でカメラとPCの接続設定を行ってください。
- カメラの接続に必要な、接続ライセンス用ハードウェアキー (別売) について ([→16、44](#))
- 接続するカメラの台数を増やしたい場合は ([→44](#))
- 本ソフトウェアご使用の際は、PCにヘッドセット、またはマイクとスピーカー/イヤホン (ヘッドホン) を接続してください。

カメラ接続の初期設定

カメラ側での準備

■ 直接接続した場合

- ① ジョイスティックの中央を押してメニューを表示し、
[Wi-Fi設定] → [Wi-Fiモード選択] を選ぶ
- ② [直接接続] を選び、中央を押す
カメラのSSIDとパスワードが表示されます。表示されたSSIDとパスワードは、次の「PC側での準備（ワイヤレスネットワーク設定）」の手順 **6 (→15)** で必要となります。（初回接続時のみ）

ヒント

- 接続の際に、PCとカメラが離れていると接続できないことがあります。双方の機器を近づけて設定してください。
- PCとカメラを接続する際は、カメラのバッテリーが十分に充電された状態で接続することをお勧めします。

■ 同じLAN内のAP経由にて接続した場合

- 「かんたん設定 (WPS)」を行う

- ① ジョイスティックの中央を押してメニューを表示し、
[Wi-Fi設定] → [アクセスポイント設定] → [接続先設定] を選ぶ
- ② [新規登録] → [かんたん接続 (WPS)] を選び、中央を押す
- ③ 無線アクセスポイントをWPS待ち受け状態に設定する
 - 接続が完了するとメッセージが表示され、接続先設定画面に戻ります。[終了] を選び中央を押して、設定を終了してください。

- Wi-Fiモードを選択する

- ④ [Wi-Fi設定] → [Wi-Fiモード選択] を選ぶ
- ⑤ [AP接続 (PCから接続)] を選び、中央を押してWi-Fiモードを起動する

ヒント

- お使いの無線LANルーターがWPSに対応していない、または手動接続を行う場合は、カメラの取扱説明書をご覧ください。
- 接続の際に、PCとカメラが離れていると接続できないことがあります。双方の機器を近づけて設定してください。
- PCとカメラを接続する際は、カメラのバッテリーが十分に充電された状態で接続することをお勧めします。

カメラ接続の初期設定

PC側での準備 (ワイヤレスネットワーク設定)

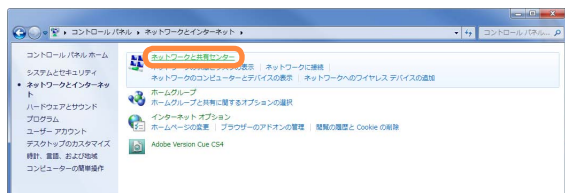
1 [スタート] から [コントロールパネル] をクリックする

2 [ネットワークとインターネット] をクリックする

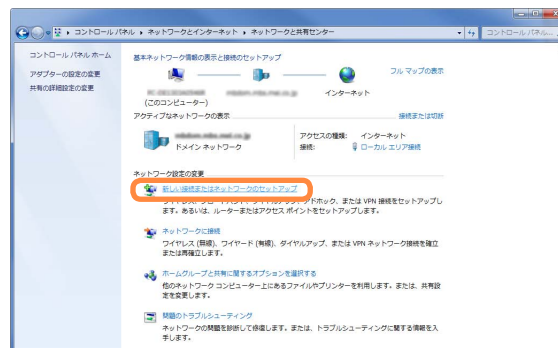
- 表示方法が [大きいアイコン] / [小さいアイコン] の場合は、
[ネットワークと共有センター] をクリックし、手順4へ。



3 [ネットワークと共有センター] をクリックする



4 [新しい接続またはネットワークのセットアップ] をクリックする



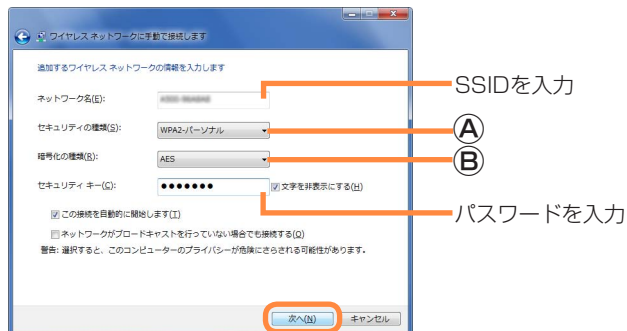
5 [ワイヤレスネットワークに手動で接続します] を選び、[次へ] をクリックする



カメラ接続の初期設定

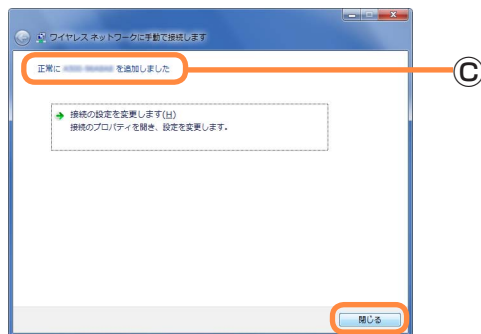
6 設定情報を入力し、[次へ] をクリックする

①で [WPA2-パーソナル]、②で [AES] を選び、接続対象の SSID とパスワードを入力してください。



7 [正常に xxx を追加しました] (③) のメッセージを確認し、[閉じる] をクリックする

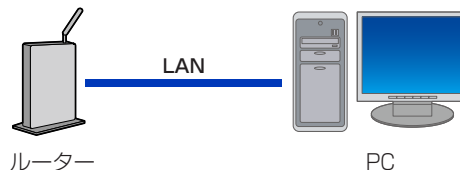
●「xxx」は、手順 6 で入力した SSID が表示されます。



PC側での準備 (ルーターとの接続)

1 PCとルーターを接続する

- PCとルーターの接続方法は、お手持ちのルーターの取扱説明書、またはネットワーク管理者にお尋ねください。



2 ルーターでUPnPを利用できるように設定を変更する

ヒント

- お買い上げ時の設定でUPnPが利用可能なルーターもあります。

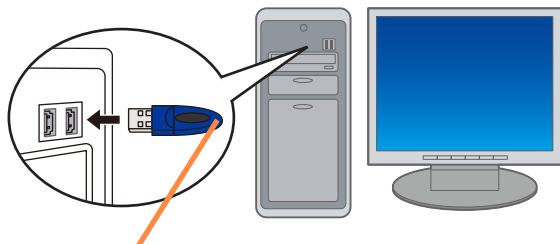
ソフトウェアを起動する

重要

ソフトウェア起動中に、接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）を抜かないでください。

1 PCのUSBポートに接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）を接続する

接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）のドライバのインストールが開始します。（初回接続時のみ）



接続中はLEDランプが点灯／点滅します。

■ 接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）について

本ソフトウェアでカメラの映像を視聴するには、接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）が必要です。

- 接続できるカメラの台数は、接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）によって決まります。
別売のハードウェアキーは、複数台に対応したものもあります。また、あとからハードウェアキーを増やすこともできます。（最大12台まで）（→44）

2 デスクトップの をダブルクリックする

ソフトウェアが起動します。

- PCにヘッドセット、またはマイクとスピーカー／イヤホン（ヘッドホン）を接続していない場合は、ソフトウェアが起動しません。
- 接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）をPCに接続していない場合は、カメラの映像を受信することはできません。



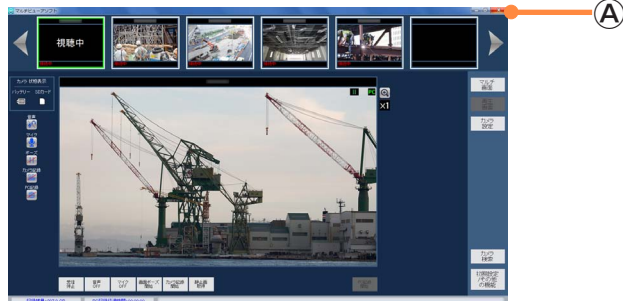
ヒント

- 接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）が正常に認識されない場合は再接続して、時間をおいてからソフトウェアを再起動してください。

ソフトウェアを起動する

終了する

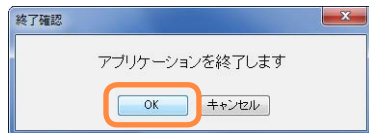
1 画面の  (A) をクリックする



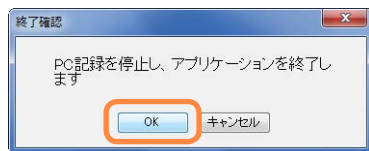
3 PCから接続ライセンス用ハードウェアキー
(別売) を取り外す

2 [OK] をクリックする

ソフトウェアが終了します。



- PC記録中(拡張機能(→47))は終了できません。
メッセージが表示され、[OK] をクリックするとPC記録が停止し、ソフトウェアが終了します。



カメラとつなぐ

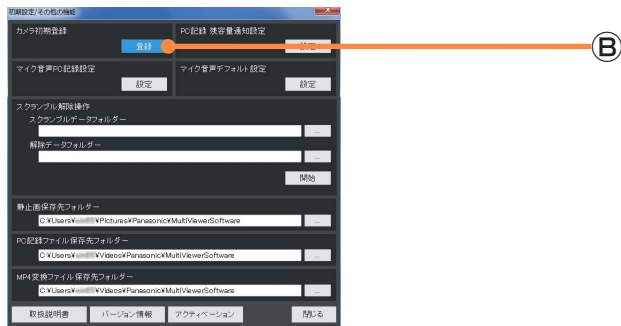
カメラを登録する

- 1 [初期設定／その他の機能] (A) をクリックする



- 2 [カメラ初期登録] から [登録] (B) をクリックする

カメラ登録画面が表示され、カメラ検索を開始します。



- 3 登録したいカメラの [登録] (C) をクリックする

カメラのシリアル番号やMACアドレスを参考にしてください。



- 4 [閉じる] をクリックする

登録が完了し、ソフトウェアが再起動します。
引き続き「カメラを選択する (→19)」を行います。



カメラとつなぐ

カメラを選択する

「カメラを登録する (→18)」手順4から

5 「カメラ検索」(D) をクリックする

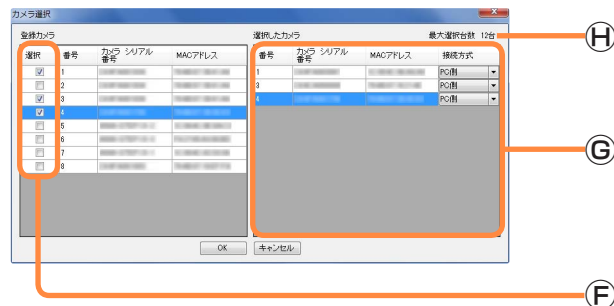


6 「使用するカメラの選択」(E) をクリックする

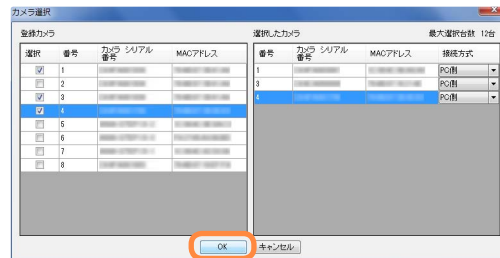


7 カメラのシリアル番号やMACアドレスを参考に、カメラを選ぶ (F)

- 選択したカメラは「選択したカメラ」(G)に表示されます。
- 選択できるカメラの台数は、(H)に表示されます。(カメラの台数は、使用する接続ライセンス用ハードウェアキー (別売) により決まります (→44))



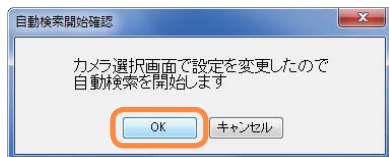
8 [OK] をクリックする



カメラとつなぐ

9 [OK] をクリックする

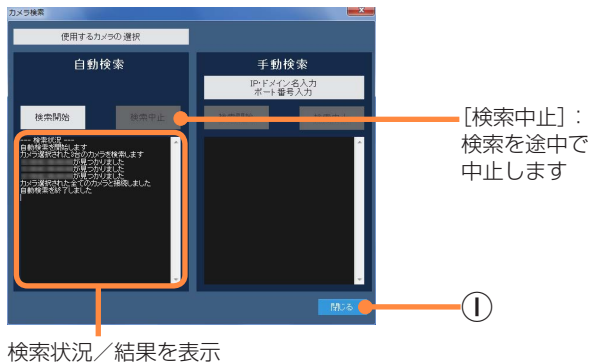
カメラの自動検索を開始します。



10 表示された検索結果を確認し、[閉じる] (1) をクリックする

選択したカメラのMACアドレスごとに接続結果が表示されます。

- カメラとPCの接続方法を変更する場合は、「接続方法を変更する」(右記)をご覧ください。



ヒント

- 検索終了(タイムアウト)までの時間は、約1分です。
- 検索中にカメラとの接続が切断された場合は、それまでに接続できた台数が表示されます。

■接続方法を変更する

<インターネットを経由しない接続>

同じLAN内のAP経由でカメラ側から接続するには

- (カメラ側の操作) ルーターのIPアドレスを設定する

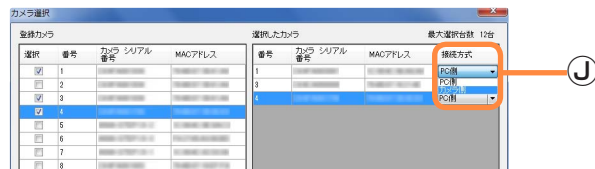
- ①ジョイスティックの中央を押してメニューを表示し、[Wi-Fi設定] → [相手先IP設定] を選ぶ
- ②ジョイスティックを左右に倒して項目を選び、上下に倒して数字を合わせ、中央を押す
 - 撮影開始／一時停止ボタンを押して設定を終了してください。

- (カメラ側の操作) Wi-Fiモードを変更する

- ③ジョイスティックの中央を押してメニューを表示し、[Wi-Fi設定] → [Wi-Fiモード選択] を選ぶ
- ④[AP接続(カメラから接続)] を選び、中央を押してWi-Fiモードを起動する

- (PC側の操作) [使用するカメラの選択] で接続方式を変更する

- ⑤「カメラを選択する(→19)」(手順5から手順10まで)を再度行い、手順7にてカメラの接続方式(④)を、[PC側] から[カメラ側] に変更する



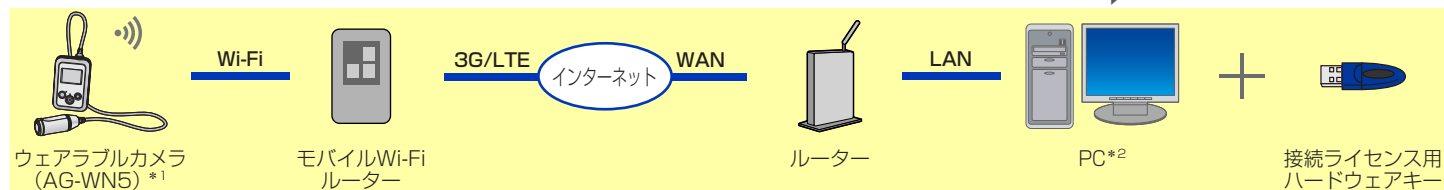
<インターネットを経由した接続(→21~25)>

- カメラから接続を行うには「PC側のルーターで固定グローバルIPアドレスを使用する」
- PCからの接続を行うには「カメラ側のルーターで固定グローバルIPアドレスを使用する」

インターネットを経由した接続

インターネットを経由してカメラとPCを接続する場合は、初期設定 (→12~20) を行い、使用するカメラの検索結果を確認してから、接続方法を変更します。

カメラからの接続 - PC側のルーターで固定グローバルIPアドレスを使用する場合



PCからの接続 - カメラ側のルーターで固定グローバルIPアドレスを使用する場合

接続方法	固定グローバルIPアドレスの使用	カメラ			PC	ソフトウェア	
		AP設定	[Wi-Fiモード選択]	相手先IPアドレス設定	ルーター設定	カメラ選択 [接続方式]	[カメラ検索] の方法
AP経由 (カメラからの接続)	PC側	○	[AP接続 (カメラから接続)]	○	○	[カメラ側] *3	—
AP経由 (PCからの接続)	カメラ側	○	[AP接続 (PCから接続)]	—	○	[PC側]	[手動検索] *4

*1本ソフトウェアで接続できるカメラは、ウェアラブルカメラ (AG-WN5) のみです。

*2本ソフトウェア (マルチビューアソフト (AG-NAMS5)) がインストールされたPCです。

*3 [使用するカメラの選択] にて、接続方式を [カメラ側] に変更する必要があります。(「接続方法を変更する」手順⑤ (→20))

*4カメラとPCを接続した後に、カメラの手動検索を行う必要があります。(→24)

ヒント

●インターネットを経由した接続の場合、PCとカメラどちらか一方のルーターで、必ず固定グローバルIPアドレスを使用してください。

インターネットを経由した接続

カメラ側での準備

- 「かんたん設定 (WPS)」を行う

- ① ジョイスティックの中央を押してメニューを表示し、
[Wi-Fi設定] → [アクセスポイント設定] → [接続先設定] を選ぶ
- ② [新規登録] → [かんたん接続 (WPS)] を選び、中央を押す
- ③ 無線アクセスポイントをWPS待ち受け状態に設定する
 - 接続が完了するとメッセージが表示され、接続先設定画面に戻ります。[終了] を選び中央を押して、設定を終了してください。

PCからの接続のみ（カメラから接続する場合は、手順⑥へ）

- カメラ側と接続するルーターのIPアドレスを設定する

- ④ [Wi-Fi設定] → [相手先IP設定] を選ぶ
- ⑤ ジョイスティックを左右に倒して項目を選び、
上下に倒して数字を合わせ、中央を押す
 - 撮影開始／一時停止ボタンを押して設定を終了してください。
- ⑥ [Wi-Fi設定] → [カメラ詳細設定] を選ぶ
- ⑦ [手動にする] を選び、以下の項目を入力し、中央を押す
[IPアドレス]／[サブネットマスク]／[ゲートウェイ]／
[プライマリDNS]／[セカンダリDNS]
● 撮影開始／一時停止ボタンを押して設定を終了してください。

- Wi-Fiモードを選択する

- ⑧ [Wi-Fi設定] → [Wi-Fiモード選択] を選ぶ
- ⑨ [AP接続 (カメラから接続)] または [AP接続 (PCから接続)] を
選び、中央を押してWi-Fiモードを起動する

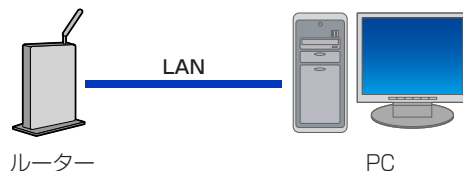
ヒント

- お使いのモバイルWi-FiルーターがWPSに対応していない、または手動接続を行う場合は、カメラの取扱説明書をご覧ください。
- 詳しい操作については、お使いのモバイルWi-Fiルーターの説明書をお読みください。

PC側での準備（ルーターとの接続）

1 PCとルーターを接続する

- PCとルーターの接続方法は、お手持ちのルーターの取扱説明書、またはネットワーク管理者にお尋ねください。



2 ルーターでUPnPを利用できるように設定を変更する

ヒント

- お買い上げ時の設定でUPnPが利用可能なルーターもあります。
- お使いになるルーターにPCとの接続が設定されていない場合は、「PC側での準備 (ワイヤレスネットワーク設定) (→14)」も合わせて行ってください。

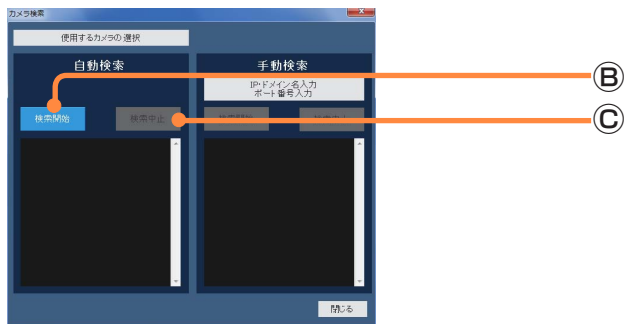
カメラを自動で検索する

1 [カメラ検索] (A) をクリックする



2 [検索開始] (B) をクリックする

「カメラを選択する (→19)」で選択したカメラを検索します。
 ●途中で検索を中止する場合は、[検索中止] (C) をクリックします。



3 表示された検索結果を確認し、[閉じる] (D) をクリックする

選択したカメラのMACアドレスごとに接続結果が表示されます。



検索状況／結果を表示

ヒント

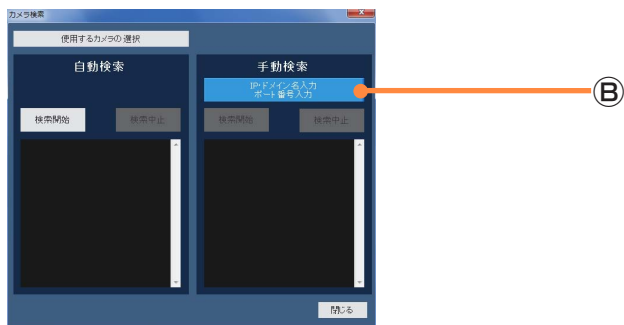
- 検索終了（タイムアウト）までの時間は、約 1 分です。
- 検索中にカメラとの接続が切断された場合は、それまでに接続できた台数が表示されます。

カメラを手動で検索する

1 [カメラ検索] (A) をクリックする

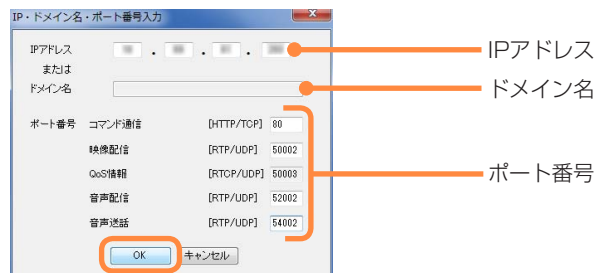


2 [IP・ドメイン名入力 ポート番号入力] (B) をクリックする



3 検索するカメラとルーターを確認して必要な情報を入力し、[OK] をクリックする

ポート番号の入力について詳しくは、「ポート番号の割り当て (→25)」をご覧ください。



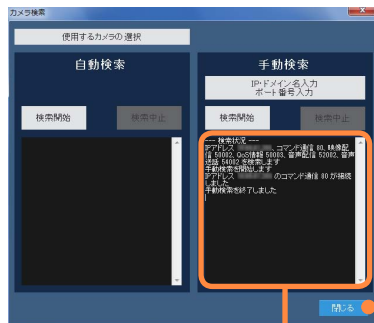
4 [検索開始] (C) をクリックする

●途中で検索を中止する場合は、[検索中止] (D) をクリックします。



カメラを手動で検索する

5 表示された検索結果を確認し、[閉じる] (E) をクリックする



検索状況／結果を表示

ヒント

- 検索終了（タイムアウト）までの時間は、約 1 分です。

■ ポート番号の割り当て

以下の例を参考に各ポート番号を入力してください。

例) カメラ側のモバイルWi-FiルーターとPC側のルーターのポートフォワード設定

ポート番号	ポートフォワード設定		
	プロトコル	カメラ側のモバイルWi-Fiルーター	PC側のルーター
コマンド通信	HTTP/TCP	80	(80* ¹)
映像配信* ²	RTP/UDP	-	50002
QoS情報* ³	RTCP/UDP	50003	-
音声配信* ²	RTP/UDP	-	52002
音声送話* ²	RTP/UDP	54002	-

*¹ PC側で固定グローバルIPアドレスを使用する場合は、設定が必要となります。

*² [映像配信]、[音声配信]、[音声送話] はすべて偶数で設定します。

*³ [QoS情報] は自動的に設定されます。（[映像配信] のポート番号に 1 を加えた値になります。）

ヒント

- コマンド通信に関わるプロキシ設定は、インターネットエクスプローラーの [プロキシの設定] に従って通信を行います。お使いのPCにてプロキシの設定を行っている場合は、ネットワーク管理者に設定方法をお尋ねください。

基本操作

画面表示について

接続したカメラのサムネイル (最大12台)

視聴中の映像

前のサムネイルへ

カメラの状態表示 (→27)

バッテリー残量
カード挿入状態

操作切り換え状況

- 📷: カメラ側の音声出力
- 🔊: PC側の音声出力
- ⏸: 画面ポーズ
- 📷: カメラへの記録
- 💻: PCへの記録*

●操作停止中は、アイコンに赤い斜線 (例: 📷) が表示されます。

表示領域

- メイン画面: 1画面表示 (→28)
- マルチ画面: 複数画面表示 (→32)
- フルスクリーン: 全画面表示 (→31)



次のサムネイルへ

複数画面表示へ (→32)

再生画面へ (→49*)

カメラの設定変更 (→41)

ズーム (→27)

●カメラ選択 (→19)

●カメラ検索 (→23、24)

●カメラ初期登録 (→18)

●設定変更 (→40、54*)

●スクランブル解除操作 (→43)

●保存先の変更 (→40、54*)

●アクティベーション (→46*)

PC記録*時の記録経過時間

操作エリア

- 受信 開始/停止 (→28)
- 音声 OFF/ON (→28)
- マイク OFF/ON (→29)
- 画面ポーズ 開始/停止 (→29)
- カメラ記録 開始/停止 (→30)
- 静止画 取得 (→30)
- PC記録 開始/停止 (→47*)

保存先の記憶残量

PC記録*で保存先に指定したドライブの残量を表示します。残量が残リ10%以下になると赤字に変わります。

* 拡張機能を有効にすると、ボタンが表示され操作可能になります。 (→46)

画面表示について

■ 受信中のカメラの状態

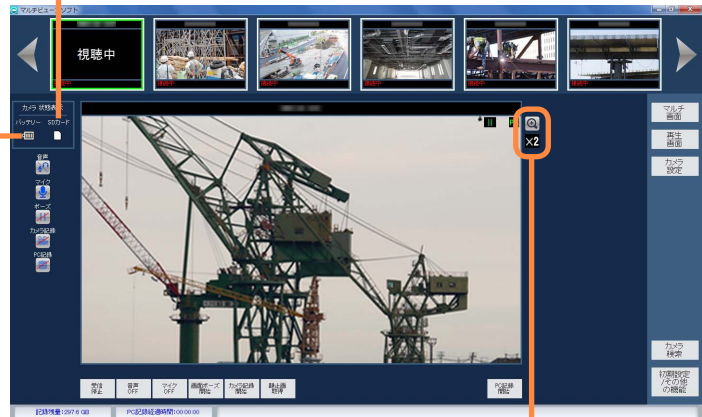
microSDカード

	カード挿入時
	カード未挿入時

バッテリー残量表示

バッテリーの残量が少なくなるに従って、以下のように表示が変わります。

- カメラ付属のACアダプターまたはUSB モバイル電源を使用中は、バッテリー残量は表示されません。



■ ズーム

 をクリックするとマウスポインターが  になります。

そのまま  をズームさせたい位置まで移動しクリックすると、画面が以下のように切り換わります。

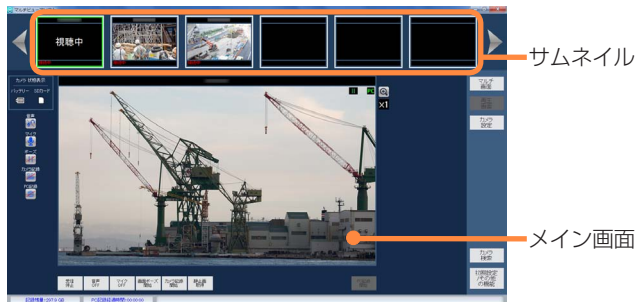


受信した映像を視聴する

1 視聴する映像のサムネイルをダブルクリックする

メイン画面に映像が表示され、カメラからの音声を受信します。

- 視聴するサムネイルが表示されていないときは、サムネイル横の  をクリックして表示させてください。
- 視聴中の映像は、サムネイルに緑の枠が付き、[視聴中] と表示されます。



ヒント

- カメラとPCの連続した接続時間は最長8時間です。8時間を経過すると、一旦表示領域から映像が消え[映像未受信]状態になり、その後自動で受信を再開します。
- カメラ受信中にネットワークを切断したり、カメラの電源を切らないでください。ソフトウェアが正常に動作しない場合があります。

■映像受信を停止する

① [受信 停止] (A) をクリックする

映像が停止します。(音声も同時に停止します。)

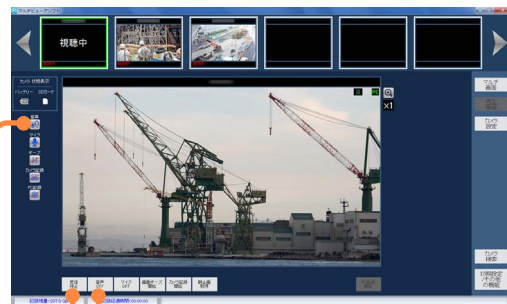
- [受信 開始] (A) をクリックすると、再び映像を受信します。

■カメラからの音声を停止する

① [音声 OFF] (B) をクリックする

音声は停止します。

- [音声 ON] (B) をクリックすると、再び音声を受信します。



(B) : [音声 OFF] (音声停止中は [音声 ON])

(A) : [受信 停止] (映像停止中は [受信 開始])

 : 音声受信中 /  : 音声停止中

ヒント

- 音声のみを受信することはできません。
- 通信状況などにより、PCとカメラの接続が一時的に切断された場合、ソフトウェアが自動的に再接続を行うため、映像停止中でも受信が開始されることがあります。

操作エリアの機能について

PC側からの音声を停止する

1 [マイク OFF] (A) をクリックする

PC側からカメラへ、音声の送信を停止します。

- [マイク ON] (A) をクリックすると、音声の送信を開始します。
- カメラ本体が [スローモーションモード] 時 (表示領域右上 (B) に  を表示) は、PCから音声を送信することはできません。



ヒント

- 音声を送信中にPCからマイクを取り外さないでください。カメラに音声を送信できなくなります。
- お買い上げ時にカメラの映像を受信すると、カメラへの音声送信も自動で開始されます。設定を変更する場合は、「マイク音声をOFFに設定する (→40)」をご覧ください。

映像を一時停止する

1 [画面ポーズ 開始] (C) をクリックする

視聴中の映像を一時停止 (ポーズ) します。

- [画面ポーズ 停止] (C) をクリックすると、一時停止が解除され、再び映像が動き出します。



ヒント

- 映像を拡大 (ズーム) した状態で一時停止することができます。また、一時停止中に拡大 (ズーム) することもできます。

操作エリアの機能について

カメラに映像を記録する

1 [カメラ記録 開始] (A) をクリックする

カメラに挿入したmicroSDカードに、視聴中の映像が記録されます。

- [カメラ記録 停止] (A) をクリックすると、記録を停止します。
- microSDカードの残量が少ない場合、またはカメラ本体で記録操作中の場合は記録できません。



ヒント

- 本ソフトウェアを終了するだけではカメラ記録は停止しません。カメラ記録を停止するか、カメラ本体で撮影を停止してください。
- 使用できるmicroSDカードの種類など、カードのお取り扱いについては、カメラの取扱説明書をご覧ください。

映像を静止画として保存する

カメラから受信した映像をPCに静止画として保存します。

1 [静止画 取得] (B) をクリックする

静止画(210万画素/JPEG形式)がPC内の保存先フォルダーに直接保存されます。(保存先を変更する場合 (→40))

- C:\Users\ユーザー名\Pictures\Panasonic\MultiViewerSoftware
- PCに保存された静止画は、保存によるタイムラグなどにより、メイン画面に表示された映像と異なる場合があります。
- 画面ポーズ中にクリックすると、ポーズ中の画面ではなく、その時点でカメラに写っている映像が保存されます。
- カメラ本体が[スローモーションモード]時(表示領域右上(C)に「S」を表示)は、静止画を保存できません。



ヒント

- ファイル名は、⑩(カメラのシリアルナンバーまたはカメラ名 (→41))と年月日、時分秒の組み合わせになります。
例) XXXXXXXXXXXX_20150401103030300.JPG
- 静止画の保存が完了すると、画像表示ソフトが起動し、保存した静止画を表示します。(ご使用の通信環境により、起動に時間がかかる場合があります。)

画面を切り換える

フルスクリーン画面

メイン画面の映像をフルスクリーン（全画面）で表示します。

1 メイン画面をダブルクリックする

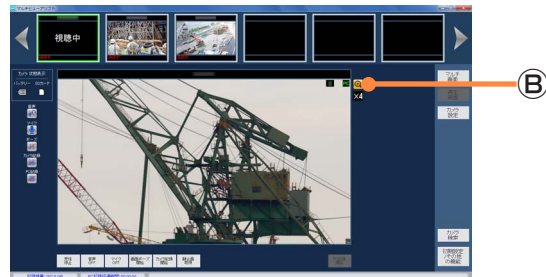


映像がフルスクリーンで表示されます。

- 元の画面に戻る場合は、終了 [X] (A) をクリック、または映像をクリックします。

■ズームした映像をフルスクリーン（全画面）で表示する

- ① [Q] (B) をクリックする
マウスポインターが Q に変わります。
- ② Q をズームさせたい位置まで移動し、クリックする
●クリックすることにより2倍 (x2)、4倍 (x4) と2段階にズームし、もう一度クリックすると元の画面 (x1) に戻ります。
- ③ [Q] (B) をクリックし、ズーム倍率を確定する
- ④ メイン画面をダブルクリックする

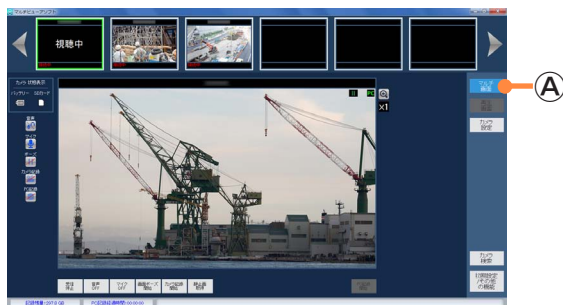


画面を切り換える

マルチ画面

表示領域に複数の映像を表示します。

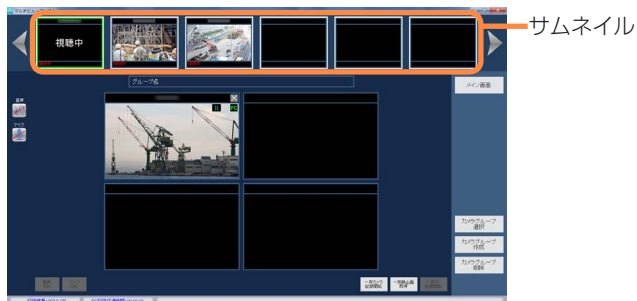
1 [マルチ画面] (A) をクリックする



2 表示する映像のサムネイルをダブルクリックする

2つ目以降の映像も同様に選びます。

- 視聴するサムネイルが表示されていないときは、サムネイル横の ◀▶ をクリックして表示させてください。



■ カメラからの音声を受信する

① 音声を受信したい映像をクリックして選ぶ

選択した映像に緑色の枠が付き、カメラ側の音声を受信されます。

- [音声 OFF] (B) をクリックすると、音声は停止します。

■ PC側の音声を送信する

① 音声を送信したい映像をクリックして選ぶ

選択した映像に緑色の枠が付き、PC側の音声を送信されます。

- [マイク OFF] (C) をクリックすると、音声の送信が停止します。
- お買い上げ時、視聴中の映像を選択することによりカメラへの音声送信も自動で開始されます。設定を変更する場合は、「マイク音声をOFFに設定する (→40)」をご覧ください。
- カメラ本体が「スローモーションモード」時 (表示領域右上 (D) に を表示) は、PCから音声を送信することはできません。



(C) : [マイク OFF] (マイク音声停止中は [マイク ON])

(B) : [音声 OFF] (音声停止中は [音声 ON])

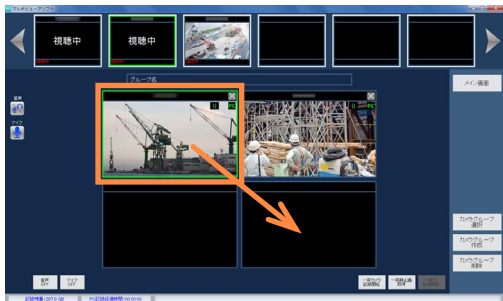
: 音声受信中 / : 音声停止中

: マイク音声送信中 / : マイク音声停止中

画面を切り換える

■ 表示場所を変更する

- ① 変更する映像をクリックして選ぶ
選択した映像に緑色の枠が付きます。
- ② 映像を移動先にドラッグ・アンド・ドロップする



■ 表示領域の映像選択を解除する

- ① **[X]** (E) をクリックする
表示が消え、サムネイルは視聴前の状態に戻ります。



画面を切り換える

■ マルチ画面に表示した映像を一齐に記録する

① [一齐カメラ記録 開始] (F) をクリックする

それぞれのカメラに挿入されたmicroSDカードに映像が記録されます。

- [一齐カメラ記録 停止] (F) をクリックすると、一齐に記録を停止します。
- microSDカードの残量が少ない場合、またはカメラ本体で記録操作中の場合は記録できません。



ヒント

- 複数のカメラを同時に記録する場合、カメラからの映像に表示される時刻が一致しないことがあります。ご使用前にカメラ本体にて時計設定を行うことをお勧めします。
- 使用できるmicroSDカードの種類など、カードのお取り扱いについては、カメラの取扱説明書をご覧ください。

■ マルチ画面に表示した映像を静止画として一齐に保存する

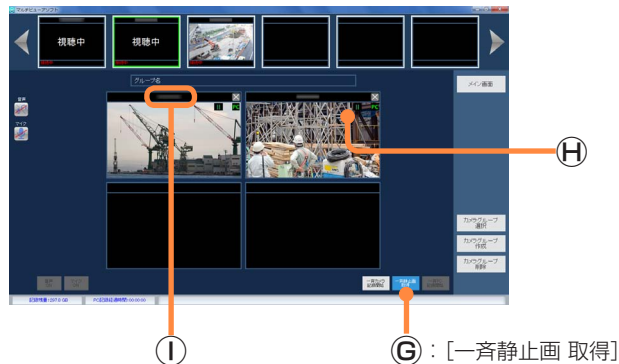
① [一齐静止画 取得] (G) をクリックする

カメラごとに静止画 (210万画素/JPEG形式) がPC内の保存先フォルダーに直接保存されます。

(保存先を変更する場合 (→40))

C:\Users\ユーザー名\Pictures\Panasonic\MultiViewerSoftware

- PCに保存された静止画は、保存によるタイムラグなどにより、マルチ画面に表示された映像と異なる場合があります。
- カメラ本体が [スローモーションモード] 時 (表示領域右上 (H) に を表示) は、静止画を保存できません。



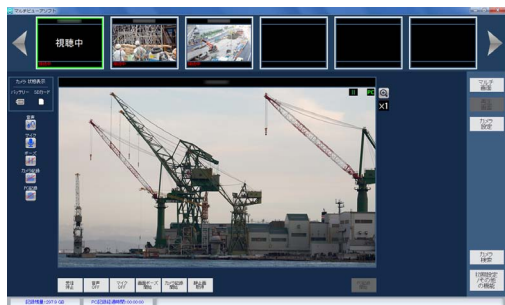
ヒント

- ファイル名は、① (カメラのシリアルナンバーまたはカメラ名 (→41)) と年月日、時分秒の組み合わせになります。
例) XXXXXXXXXX_20150401 103030300.JPG
- 静止画の保存が完了すると、画像表示ソフトが起動し、保存した静止画を表示します。(ご使用の通信環境により、起動に時間がかかる場合があります。)

画面を切り換える

■ メイン画面（1画面）表示に戻す

① [メイン画面] (J) をクリックする



[一斉PC記録 開始] (K) について

拡張機能を追加することにより操作が可能となります。マルチ画面に表示された複数の映像を一斉にPCへ記録します。(→48)

●機能追加をご希望される場合は、「拡張機能を追加する(→46)」をご覧ください。

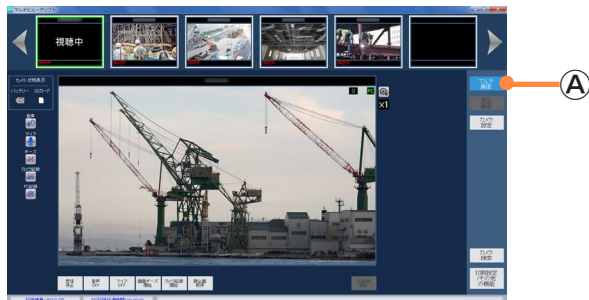


(K) : 拡張機能を有効にするとボタンが表示されます

カメラグループを作成する

表示する画面数や映像を登録してグループ名を付けておくと、グループ名を選ぶだけで映像を切り換えられます。
あらかじめ用途ごとにグループを作成しておくとう便利です。

1 [マルチ画面] (A) をクリックする



2 [カメラグループ作成] (B) をクリックする



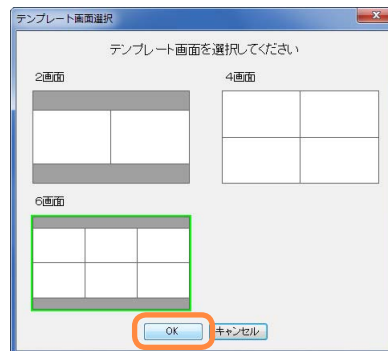
3 [カメラグループ名] を入力し、[OK] をクリックする

- 環境依存文字および次の半角文字は使用できません。
¥ ? / " ; , < > ! * | ' ^ [] % _



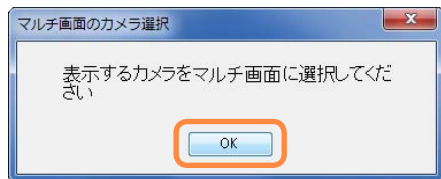
4 表示させる画面数を選択し、[OK] をクリックする

画面数は、2画面、4画面、6画面から選べます。



カメラグループを作成する

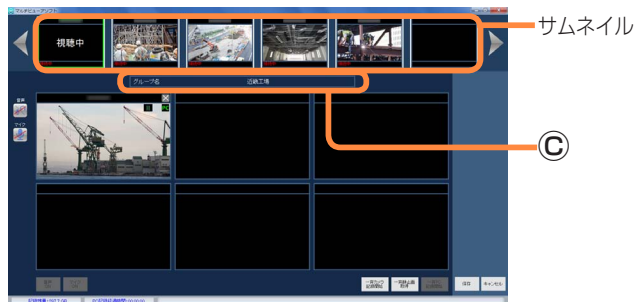
5 メッセージを確認し、[OK] をクリックする



6 表示する映像のサムネイルをダブルクリックする

2つ目以降の映像も同様に選びます。

- 表示領域の上 (C) にグループ名が表示されます。



7 [保存] (D) をクリックする

[カメラグループを保存しました] のメッセージが表示され、[OK] をクリックするとカメラグループの作成を終了します。



ヒント

- 一斉カメラ記録中はグループを作成することはできません。
- 作成できるカメラグループ数は、最大99個です。
- カメラグループ作成後にメイン画面からマルチ画面に切り換えると、最後に作成したカメラグループが表示されます。

カメラグループを作成する

カメラグループを表示して設定を変更する

手順 1 (→36) のあと、

2 [カメラグループ選択] (E) をクリックする



3 カメラグループを選び、[OK] をクリックする

選択したグループが表示されます。



4 表示されたカメラグループの設定を変更する

選択されている映像の、変更、追加、解除などを行うと、
[保存] (F) / [キャンセル] (G) が表示されます。

F: 変更した設定で上書き保存されます。

G: 変更を保存しないメッセージが表示され、[OK] をクリックすると設定を変更する前の画面に戻ります。



ヒント

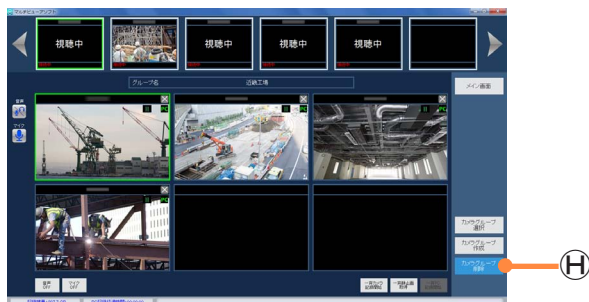
●一斉カメラ記録中はグループを選択することはできません。

カメラグループを作成する

カメラグループを削除する

手順 1 (→36) のあと、

2 [カメラグループ削除] (H) をクリックする

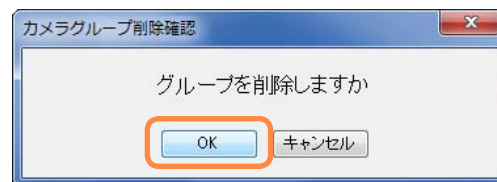


3 削除するカメラグループを選択し、[OK] をクリックする



4 [OK] をクリックする

選択したグループが削除されます。



ヒント

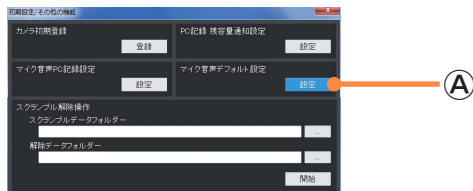
- 複数のグループを一度に削除することはできません。
- 一斉カメラ記録中はグループを削除することはできません。

設定変更

マイク音声をOFFに設定する

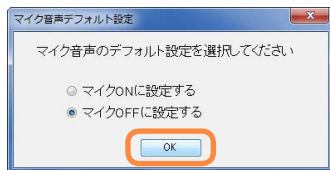
カメラの映像を受信したとき、PC側の音声を自動で送信しない設定に変更します。

- 1 メイン画面から【初期設定／その他の機能】をクリックする
- 2 【マイク音声デフォルト設定】から【設定】(A) をクリックする



- 3 【マイクOFFに設定する】を選び、【OK】をクリックする

●接続が切れると、再接続時のマイク音声のON／OFFは、接続前の操作状態ではなく、【マイク音声デフォルト設定】の設定に従います。



ヒント

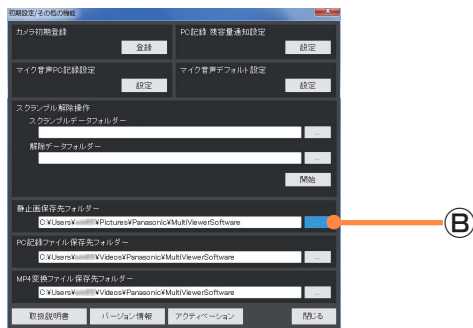
- PC記録中（拡張機能（→47））は保存先を変更することはできません。
- 【初期設定／その他の機能】にある以下の設定項目は、拡張機能を追加することにより使用できます。（→54）
【PC記録 残容量通知設定】／【マイク音声PC記録設定】／【PC記録ファイル保存先フォルダー】／【MP4変換ファイル保存先フォルダー】

静止画の保存先を変更する

- 1 メイン画面から【初期設定／その他の機能】をクリックする
- 2 【静止画保存先フォルダー】から(B) をクリックし、保存先を選ぶ

フォルダー選択画面が表示されます。保存先を選び【OK】をクリックすると、保存先が変更されます。

●アクセス権限のないフォルダーを保存先に設定することはできません。

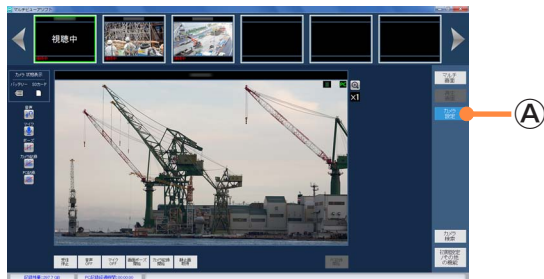


カメラの設定をPCから変更する

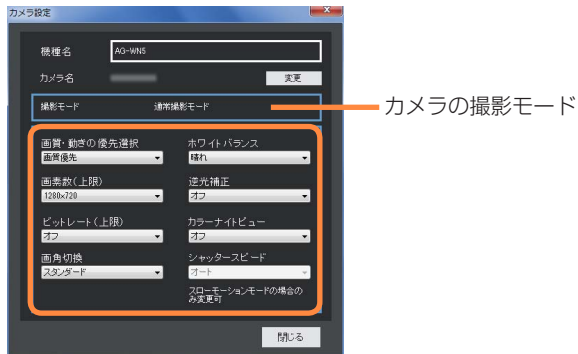
カメラごとに撮影機能の設定を変更したり、名前（カメラ名）を付けることができます。

1 設定を変更したい映像をメイン画面に表示させ、[カメラ設定] (A) をクリックする

- メイン画面に映像を表示していない状態で、[カメラ設定] を行うことはできません。



2 お好みの設定に変更する



画質・動きの優先選択*1	画質優先、動き優先
画素数（上限）	1280x720、640x360、320x176
ビットレート（上限）	オフ、3000kbps、1024kbps、512kbps、300kbps、256kbps
画角切換	ワイド、スタンダード、ナロー
ホワイトバランス	AWB、晴れ、曇り、屋内1、屋内2、蛍光灯、ユーザー
逆光補正	オン、オフ
カラーナイトビュー	オン、オフ
シャッター速度*2	オート、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000

*1 設定を変更しようとする、ライブビュー（映像の受信）を停止するメッセージが表示されます。[OK] をクリックするとライブビューが停止し、設定を変更できます。

*2 カメラ側で撮影モードを「スローモーションモード」に設定時のみ変更できます。

- 設定によっては、他の項目を変更できない場合があります。詳しくはカメラの取扱説明書をご覧ください。

画質優先とは

画質を優先して映像を制御します。

動画の動きよりも画質（解像度）を優先します。

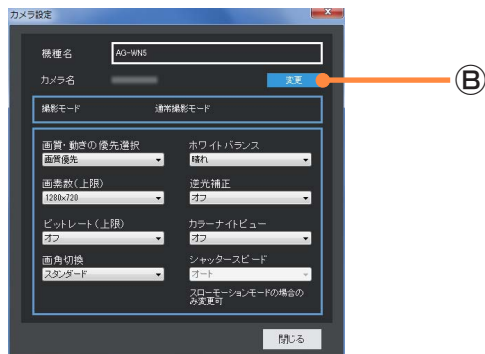
動き優先とは

動きを優先して映像を制御します。

画質（解像度）よりも動画の動きを優先します。

カメラの設定をPCから変更する

3 [変更] (Ⓑ) をクリックする

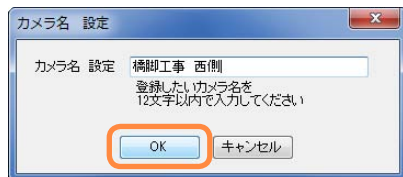


4 カメラ名を入力し、[OK] をクリックする

登録済みのカメラ名を入力した場合は、エラーメッセージが表示されます。

●環境依存文字および次の半角文字は使用できません。

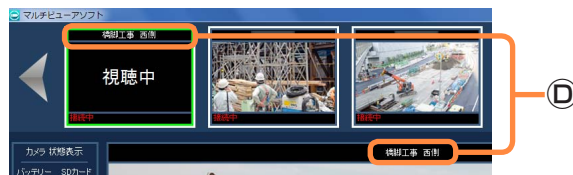
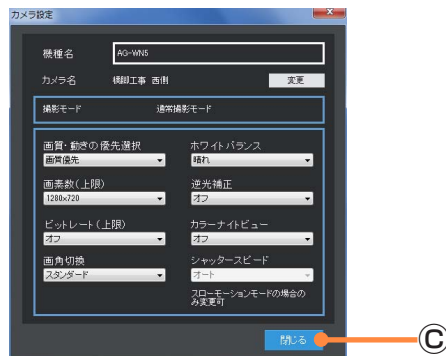
※ ? / " ; : , < > ! * | ' ^ [] % _



5 カメラ設定画面に戻り、[閉じる] (Ⓒ) をクリックする

メイン画面に戻ります。

●Ⓑの表示が、カメラのシリアル番号から入力したカメラ名に変更されます。



ヒント

●カメラの設定について詳しくは、カメラの取扱説明書をご覧ください。

スクランブルを解除する

カメラで記録したデータのスクランブルを解除し、PCなどカメラ以外の機器での表示を可能にします。

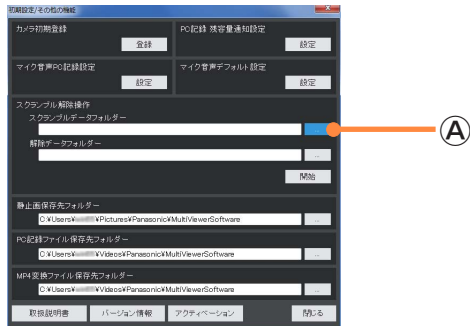
1 カメラからmicroSDカードを抜き、PCのSDカードスロットに挿入する

- お使いのPCにSDカードスロットがない場合は、市販のカードリーダーをご使用ください。
- microSDカードのお取り扱いについては、カメラの取扱説明書をご覧ください。

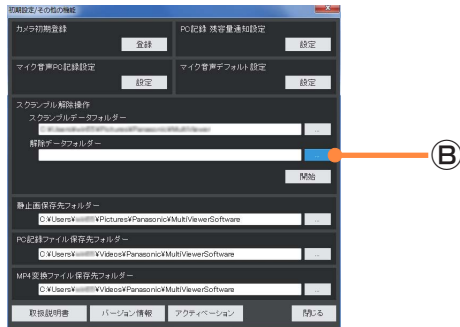
2 メイン画面から【初期設定／その他の機能】をクリックする

3 ①をクリックし、スクランブルを解除したいデータが入っている フォルダを選ぶ

- フォルダ構成については、カメラの取扱説明書をご覧ください。

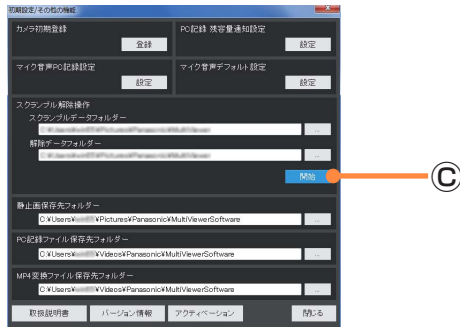


4 ②をクリックし、解除したデータの保存先を選ぶ



5 [開始] (C) をクリックする

手順4で指定した フォルダに、スクランブルを解除したデータが保存されます。



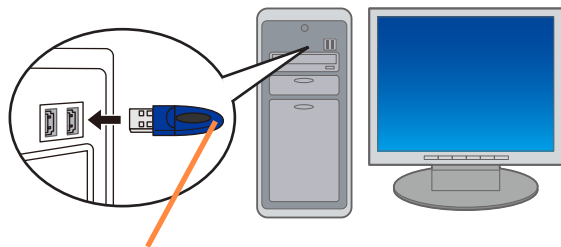
接続するカメラの台数を増やす

重要

ソフトウェア起動中に、接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）を抜かないでください。

1 接続したいカメラの台数に合わせ、接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）をPCに接続する

別売のハードウェアキーを複数台使用した接続については、「カメラの接続台数について」（右記）をご覧ください。
PCのUSBポートが足りない場合は、市販のUSBハブなどをご使用ください。



接続中はLEDランプが点灯／点滅します。

2 接続履歴のあるカメラで接続する場合は、手順3へカメラを登録し、選択する（→18～20）

カメラの登録と選択は、インターネットを経由せずにPCとカメラを接続してから行ってください。（→12）

3 メイン画面から【カメラ検索】→【検索開始】でカメラを検索する

サムネイルに受信したカメラの映像が表示されます。

- カメラを自動で検索する場合は（→23）
- カメラを手動で検索する場合は（→24）

カメラの接続台数について

接続できるカメラの台数は、お手持ちの接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）によって決まります。（最大12台まで）
例えば、カメラを3台接続したい場合は、接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）を以下のどの組み合わせで使用しても接続可能です。

- 1台用と2台用を2個組み合わせて接続する。
- 2台用を2個接続する。
- 4台用を接続する。

接続ライセンス用ハードウェアキー AG-SFU1シリーズ

AG-SFU101

共通品番

接続できるカメラ台数により「01」から「12」まで12種類の別売ハードウェアキーがあります。

- 「AG-SFU106」は6台接続可能

ヒント

- PCに接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）を接続すると、初回接続時のみドライバのインストールが開始されます。

別のPCで同じカメラ設定を使う

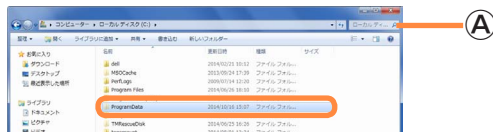
使用するPCを変更しても同じカメラ設定で操作できます。

- 1 [スタート] から [コンピューター] をクリックする
- 2 [ローカルディスク] をダブルクリックする



- 3 [ProgramData] フォルダをダブルクリックする

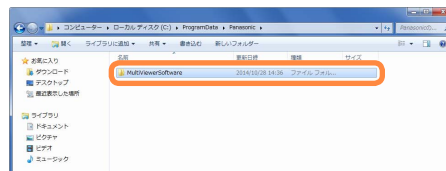
PCの設定により [ProgramData] フォルダが表示されていない場合は、検索ボックス (A) に以下を入力してOSをインストールしたドライブを検索し、手順 6 へ
¥ProgramData¥Panasonic¥MultiViewerSoftware



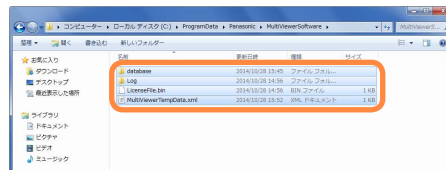
- 4 [Panasonic] フォルダをダブルクリックする



- 5 [MultiViewerSoftware] フォルダをダブルクリックする



- 6 フォルダ内のすべてのデータをUSBメモリなどの記憶媒体にコピーする



- 7 移動先のPCの手順 5 と同じフォルダに、手順 6 でコピーしたデータを上書きする

- 8 メイン画面から [カメラ検索] → [検索開始] でカメラを検索する

受信したカメラの映像がサムネイルに表示されます。

- カメラを自動で検索する場合は (→23)
- カメラを手動で検索する場合は (→24)

拡張機能を追加する

1 録画再生機能追加用ソフトウェアキー (別売：AG-SFU201) を購入する

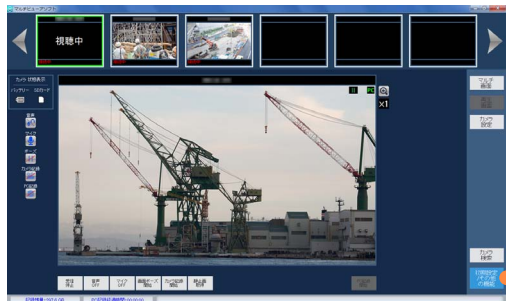
カメラをお買い上げの販売元にご連絡ください。

- 1つのキーコードは、最初にアクティベーションを行った1台のPCのみで使用できます。詳しくは、録画再生機能追加用ソフトウェアキー（別売：AG-SFU201）に同梱された「アクティベーションに関する確認書」をご覧ください。

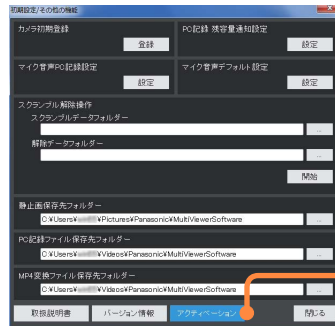
2 PCをネットワーク接続し、 デスクトップの をダブルクリックし、 ソフトウェアを起動する

- 本ソフトウェアがインストールされていないと、拡張機能のアクティベーションが行えません。
- アクティベーション完了後は、PCをネットワークに接続することなく拡張機能を使用できます。

3 [初期設定／その他の機能] (A) を クリックする

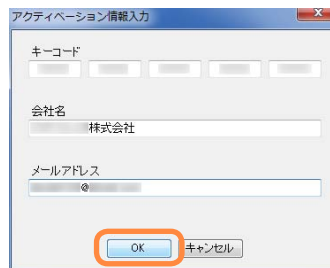


4 [アクティベーション] (B) をクリックする



5 手順1で入手した [キーコード]、ご購入時に登録した [会社名]、[メールアドレス] を 入力し、[OK] をクリックする

[PC記録・再生機能が使用可能になりました] のメッセージが表示され、[OK] をクリックすると拡張機能が有効になります。



PCに映像を記録する

重要

連続記録時間が8時間を超えると記録は停止します。

記録データについて

PC記録は保存先の記録可能容量や、お使いの通信環境などにより記録が中断される場合があります。長時間の記録は保存先の残量を確認し、安定した通信環境で行ってください。

- カメラとPCの接続は8時間を超えると一旦切断され、自動で再接続します。切断から再接続までの間は、記録されません。

1 [PC記録 開始] (A) をクリックする

PCに映像を記録します。

- 画面ポーズ (→29) 中にPC記録を開始することはできませんが、記録中に画面ポーズを行うことは可能です。(画面ポーズ中も映像を停止することなく、記録は継続しています。)
- 記録中にカメラの画像数を変更 (→41) したり、画面の切り換え (→32、49) はできません。
- [PC記録 停止] (A) をクリックすると、記録が停止します。



■ PC側の音声を記録する

- PCからの音声が記録される場合
 - ⑧が [マイク OFF]
- PCからの音声が記録されない場合
 - ⑧が [マイク ON]
 - [マイク音声PC記録設定] を [マイク音声をPC記録しない] に設定している (→54)



ヒント

- 記録可能時間や、記録データの解像度などについては、「記録できる時間の目安 (→55)」をご覧ください。
- 記録中にWi-Fiが切断されても、再び受信できた場合は自動で記録を再開します。
- 記録データは、1 ファイル約15分ごとのファイルに分割し、カメラ名ごとにフォルダーを分けて保存します。(保存先を変更する場合(→54)) C:\¥Users¥ユーザー名¥Videos¥Panasonic¥MultiViewerSoftware
- 本ソフトウェアを使用せずに記録データを再生する場合は、MP4形式に変換してください。 (→52)

PCに映像を記録する

マルチ画面から一斉記録する

1 [一斉PC記録 開始] (C) をクリックする

表示領域に表示された映像を最大6台まで一斉に記録します。

- 記録中にメイン画面への切り換えや、カメラグループに関する操作はできません。
- カメラグループを選択 (→38) して一斉PC記録を開始した場合、カメラとPCが [カメラ側] で接続されていれば、記録開始時に未接続状態であっても、接続が確立されると自動で記録を開始します。
- [一斉PC記録 停止] (D) をクリックすると、一斉に記録が停止します。

カメラごとに記録を停止する場合は、[X] (D) をクリックし、映像の選択解除を行います。記録停止のメッセージが表示され [OK] をクリックすると、解除した映像の記録だけが停止します。



(C) : [一斉PC記録 開始]
(記録中は [一斉PC記録 停止])

■ PC側の音声を記録する

- PCからの音声記録される場合
Eが [マイク OFF] で、マルチ画面で選択した映像
- PCからの音声記録されない場合
- Eが [マイク ON]
- [マイク音声PC記録設定] を [マイク音声をPC記録しない] に設定している (→54)

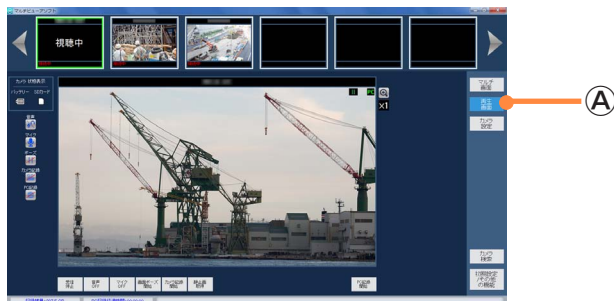


ヒント

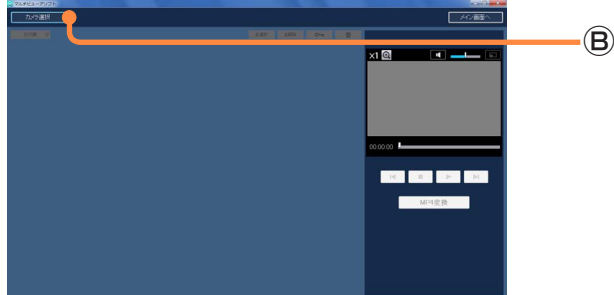
- 記録可能時間や、記録データの解像度などについては、「記録できる時間の目安 (→55)」をご覧ください。
- 複数のカメラを同時に記録する場合、カメラからの映像に表示される時刻が一致しないことがあります。ご使用前にカメラ本体にて時計設定を行うことをお勧めします。
- 記録中にWi-Fiが切断されても、再び受信できた場合は自動で記録を再開します。
- 記録データは、1 ファイル約15分ごとのファイルに分割し、カメラ名ごとにフォルダーを分けて保存します。(保存先を変更する場合(→54))
C:\¥Users¥ユーザー名¥Videos¥Panasonic¥MultiViewerSoftware
- 本ソフトウェアを使用せずに記録データを再生する場合は、MP4形式に変換してください。(→52)

PCに記録した映像を再生する

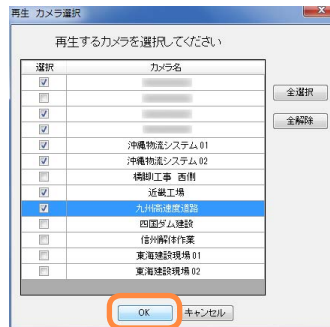
- 1 メイン画面から[再生画面](A)をクリックする



- 2 [カメラ選択](B)をクリックする

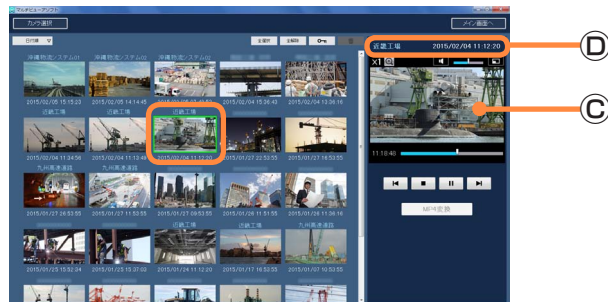


- 3 カメラを選び、[OK]をクリックする



- 4 再生する映像をダブルクリックする

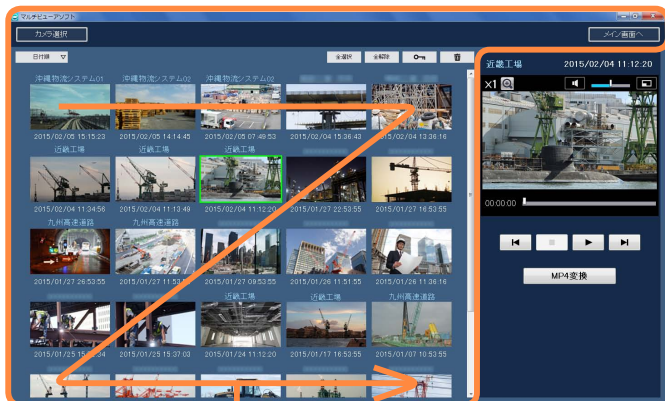
クリックで◎に表示し、ダブルクリックで再生を開始します。
 ●映像を複数選択した状態で再生することはできません。
 ●◎に、再生している映像のカメラ名(カメラ名が設定されていない場合はカメラのシリアルナンバー)と、記録時の日時が表示されます。



PCに記録した映像を再生する

画面表示について

■ 再生サムネイル表示領域



映像の並び順

[カメラ選択] : サムネイルに表示するカメラを選択します。(→49)

[メイン画面へ] : メイン画面表示に戻ります。

[日付順] : クリックするたびに、△ (昇順) ▽ (降順) が切り替わり、映像を並べ替えます。

[全選択] : サムネイル内の全映像を選択します。

[全解除] : 選択を解除します。

 : 保護 (プロテクト) / 保護解除します。(→53)

 : 消去します。(→53)

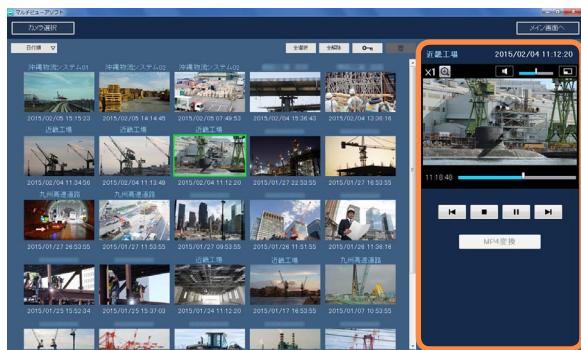
■ 映像選択について

クリックすると映像が枠で囲まれ、再生画面に表示されます。
(複数選択時には表示されません。)

- 複数の映像を選ぶには
[Ctrl] キーを押しながら、映像をクリック
- 連続した複数映像を選ぶには
最初の映像をクリックした後、[Shift] キーを押しながら最後の映像をクリック
- 表示されている映像をすべて選ぶには
[全選択] をクリック
- 選択を解除するには
 - [全解除] をクリック
 - 表示領域で映像以外の場所をクリック

PCに記録した映像を再生する

■動画再生表示領域



-  : 再生／一時停止中に拡大（ズーム）します。
-  : クリックすると消音します。（音声出力中）
-  : クリックすると音声を出力します。（消音中）
-  : 音量を調整します。
-  : 全画面表示します。
-  : 現在の再生位置です。スライダーをドラッグするか、バー上をクリックすると、再生位置を変更できます。
-  : 先頭位置にジャンプします。先頭位置でクリックした場合は、1つ前のファイルに移動します。
-  : 再生を停止します。
-  : 再生します。
-  : 一時停止します。
-  : 1つ後のファイルに移動します。
-  : 動画をMP4形式で保存します。（→52）

■全画面表示について

再生画面をダブルクリックするか、 をクリックすると、全画面表示になります。

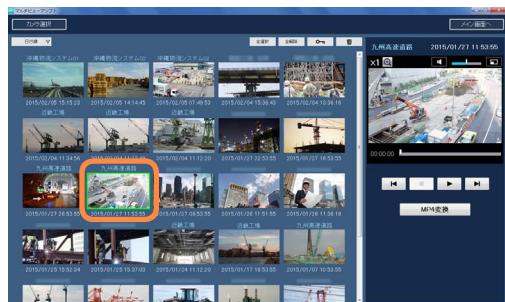
●元のサイズに戻るときは、もう一度画面をクリックするか、 をクリックします。

動画をMP4形式で保存する

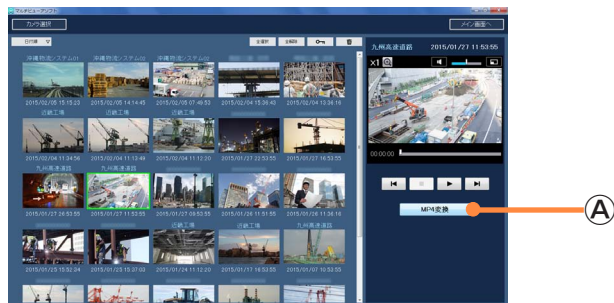
1 MP4変換する映像をクリックする

選択した映像には緑色の枠が付きます。

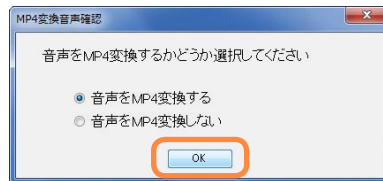
- 複数映像を一度にMP4変換することはできません。
- 再生／一時停止中にMP4変換することはできません。



2 [MP4変換] (A) をクリックする



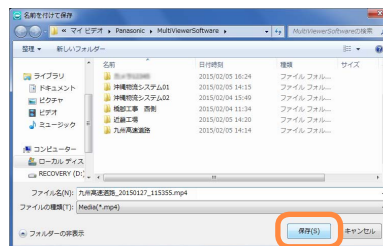
3 音声も保存するかを選び、[OK] をクリックする



4 [保存] をクリックする

MP4変換が開始され、[MP4変換中です] のメッセージが表示されます。終了するとメッセージは消えます。

- お買い上げ時、MP4へ変換したデータの保存先として以下の場所が表示されます。(保存先を変更する場合 (→54))
C:\Users\ユーザー名\Videos\Panasonic\MultiViewerSoftware
- アクセス権限のないフォルダーを保存先に指定することはできません。



ヒント

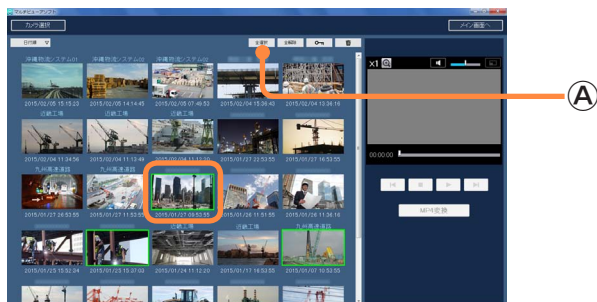
- ファイル名は、カメラ名(カメラ名が設定されていない場合はカメラのシリアルナンバー)と年月日、時分秒の組み合わせになります。
例) 九州高速道路_20150401_103030.mp4
- MP4形式に変換した映像は、Windows® 7およびWindows® 8.1に標準装備されているWindows Media Playerで再生できます。

映像を消去する

1 消去する映像をクリックする

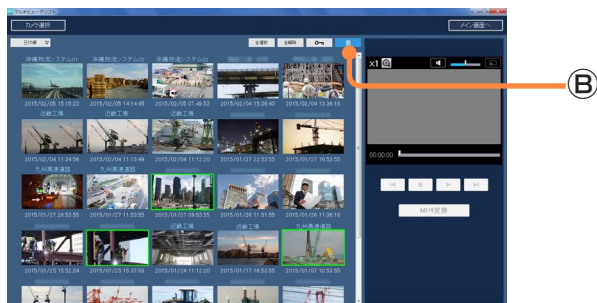
選択した映像には緑色の枠が付きます。

- 映像は一度に複数選択することができます。(→50)
[全選択] (A) をクリックするとすべての映像を選択します。



2 (B) をクリックする

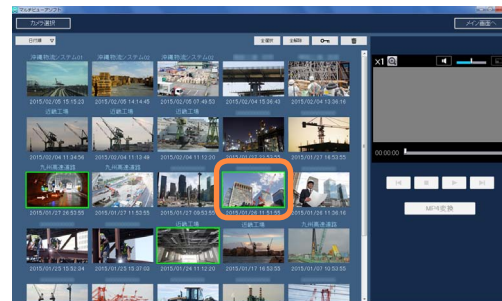
メッセージが表示され、[OK] をクリックすると映像が消去されます。



映像を保護する (プロテクト)

1 保護する映像をクリックする

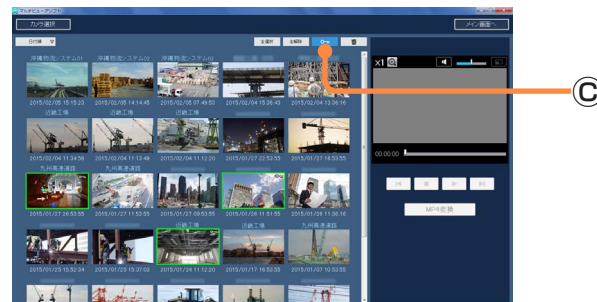
選択した映像には緑色の枠が付きます。



2 (C) をクリックする

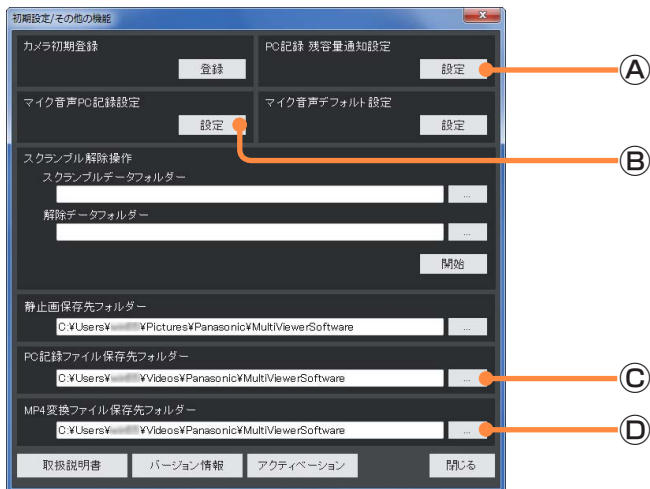
選択した映像の右上に  が付き、映像が保護されます。

- 保護している映像は消去できません。解除する場合は映像を選択し、もう一度  (C) をクリックします。



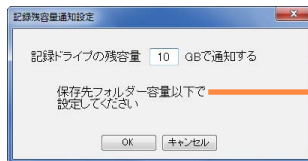
設定を変更する

メイン画面の [初期設定／その他の機能] から、拡張機能についての各種設定を変更します。



①：【PC記録 残容量通知設定】

保存先の記録可能容量が設定値になると、ポップアップにて通知
●お買い上げ時は10 GBに設定されています。0 GBに設定すると残量は通知されません。



記録可能容量を超える数値を入力するとメッセージを表示

保存先	通知するタイミング
システムドライブ	容量がユーザー設定値+1 GBになると通知
システムドライブ以外	容量がユーザー設定値になると通知

②：【マイク音声PC記録設定】

PC記録時に、PC側の音声も記録するかを選ぶ

【マイク音声をPC記録する】	PC側の音声も記録する
【マイク音声をPC記録しない】	PC側の音声は記録しない

③：【PC記録ファイル保存先フォルダー】

保存先を変更する（お買い上げ時の保存先（→47、48））

- ① ③をクリックする
- ② 保存先を選び、[OK] をクリックする

④：【MP4変換ファイル保存先フォルダー】

保存先を変更する（お買い上げ時の保存先（→52））

- ① ④をクリックする
- ② 保存先を選び、[OK] をクリックする

ヒント

- PC記録中は設定を変更することはできません。
- 保存先には、「動作環境（→4）」に記載されている推奨環境の条件を満たしたHDDまたは外付けHDDをご指定ください。
- Windows® 8.1 の場合、保存先に外付けHDDを指定すると、OSのコントロールでスリープ状態になることがあります。このとき、[PC記録 開始]（→47）を押してから実際に記録が開始されるまでに時間がかり、記録開始が遅れます。
保存先を変更した際は、必ず事前に動作確認を行ってください。
- アクセス権限のないフォルダーを保存先に設定することはできません。

記録できる時間の目安

■ 記録時間について

PC記録時、カメラ1台あたりの記録時間の目安です。
本ソフトウェアの仕様での最高レートに基づき算出しているため、
実際の使用環境での記録時間は、以下の数値より長くなります。

	カメラ1台あたりの 最大解像度	記録時間の目安 (HDD容量300 GBの場合)
メイン画面で カメラ1台記録	1280 x 720	約 84 時間
マルチ画面で カメラ1台記録	640 x 360	約 240 時間
マルチ画面で カメラ2台記録	640 x 360	約 120 時間
マルチ画面で カメラ6台記録	640 x 360	約 40 時間

■ MP4変換ファイルについて

- 音声は
 - カメラ側の音声：Lch (左)
 - PC側の音声：Rch (右)

表示領域	映像		音声
	フォーマット	解像度*1	
メイン画面での記録	H.264	1280 x 720	AAC 2ch
マルチ画面での記録	H.264	640 x 360	AAC 2ch

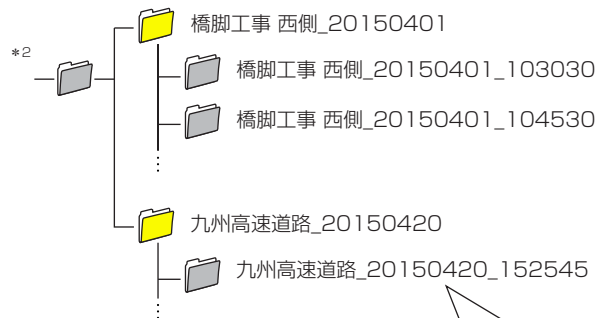
*1 メイン画面の[カメラ設定] → [画素数(上限)] (→41) で設定した解像度が優先されます。

保存先のフォルダー構造と名称

PCに記録したデータは、以下のフォルダー構造とフォルダー名で保存されています。

フォルダー構成の例：

データ移動またはコピーの際は、カメラフォルダー (📁) 単位で、フォルダー内のデータごと行ってください。



九州高速道路_20150420_152545

└─ カメラ名*3 ─┬─ 記録日 ─┬─ 記録開始時間

*2 お買い上げ時の保存先（保存先を変更する場合 (→54)）

C:\Users\ユーザー名\Videos\Panasonic\MultiViewerSoftware

*3 カメラ名 (→41) が設定されていない場合は、カメラのシリアルナンバーとなります。

その他

困ったときは (Q&A)

起動

こんなときは？	ご確認ください
ソフトウェアが起動せず、エラーが表示される	●マイクやスピーカーを接続していない。 ➡PCにヘッドセット、またはマイクとスピーカー／イヤホン（ヘッドホン）を接続してから、ソフトウェアを起動してください。
接続ライセンス用ハードウェアキーの取り外しによるエラーが表示され、ソフトウェアが終了する	●本ソフトウェア使用中は、PCのUSBポートから接続ライセンス用ハードウェアキー（別売）を抜かないでください。

接続

こんなときは？	ご確認ください
カメラ初期登録でカメラが登録できない	●以下の設定を確認ください。 ➡ファイアウォールの例外設定を行ってください。(→7) ➡UPnP設定を有効化にしてください。(→9) ➡ネットワーク検索を有効にしてください。(→10) ➡カメラとPCの接続設定、またはカメラとルーターの接続設定を行ってください。(→12～15) ●インターネットを経由してPCとカメラを接続している。 ➡「カメラ接続の初期設定(→12～15)」にてPCとカメラを接続し、「カメラを登録する(→18)」→「カメラを選択する(→19)」を行ってから、PCとカメラの接続方法を変更してください。 ●お使いのネットワーク環境や通信状況によって登録できないことがあります。 ➡カメラを再起動してください。 ➡Wi-Fiルーターをご使用の場合には、Wi-Fiチャンネルの変更をお試しください。
手動検索でポート番号が入力できない	●RTP（[映像配信]、[音声配信]、[音声送話]）に奇数のポート番号を使用した。 ➡RTPには偶数のポート番号しか入力できません。(→25)

困ったときは (Q&A)

こんなときは？	ご確認ください
カメラ検索でカメラが見つからない	● 以下を確認ください。 ➡ カメラのバッテリーが十分に充電された状態であること。 ➡ カメラの電源が入っていること。 ● 事前に、「カメラを登録する (→18)」→「カメラを選択する (→19)」を行っていないと、カメラを検索することはできません。 ● カメラの電源を入れてから、本ソフトウェアを起動してください。 ● カメラ側の [Wi-Fiモード選択] を [AP接続 (PCから接続)] に設定している状態で、本ソフトウェアにて [カメラ選択] の接続方法を [カメラ側] に設定している場合は、カメラを検索することはできません。 ➡ ご使用の接続方法を確認し、カメラ側 (→13,22) またはソフトウェア側 (「接続方法を変更する」手順⑥ (→20)) の設定を変更してください。 ● カメラの液晶モニターに接続完了のメッセージが表示されない。 ➡ カメラとルーターが接続されているか確認してください。

表示／音声

こんなときは？	ご確認ください
カメラ検索が完了しても、映像が表示されない	● お使いのネットワーク環境や通信状況によって、カメラの映像が上手く受信できないことがあります。 ➡ 電波状況を確認し、カメラ検索をやり直してください。
サムネイルで [視聴中] なのに、映像が表示されない	● 映像を視聴中に、PCで [ユーザーの切り替え] を行うと表示領域の画面が黒くなります。もう一度サムネイルから映像を選択してください。 (→28)
バッテリーアイコンが表示されない	● カメラを充電中またはカメラ付属のUSB モバイル電源などを接続中は、バッテリーアイコンが表示されません。

困ったときは (Q&A)

こんなときは？	ご確認ください
PCからカメラへ音声を送信できない	●マイクを接続していない。音声を送信中にPCからマイクを抜いた。 ➡マイクをPCのマイク端子に接続してから、ソフトウェアを起動してください。 ●マイクを接続しているが音声を送信できない。 ➡PCのマイク端子にマイクが正しく接続されているか確認してください。 ➡一度 [マイク OFF] にしてから、再度 [マイク ON] をクリックしてください。 (→29)
画面が暗い	●PCまたはカメラの設定を変更することによって改善される場合があります。 ➡PC：デスクトップで右クリックし、[個人設定] → [ウィンドウの色] から [透明感を有効にする] のチェックを外してください。 ➡カメラ：[カメラ設定] → [ホワイトバランス] の設定を変更してください。 (→41) ●お使いのネットワーク環境や通信状況が映像表示に影響することがあります。 ➡カメラを再起動してください。 ➡Wi-Fiルーターをご使用の場合には、Wi-Fiチャンネルの変更をお試しください。
カメラの映像が遅れたり、コマ落ちする	●その他のWi-Fi通信電波と干渉している。 ➡受信機のWi-Fi チャンネル設定を確認してください。 ➡本ソフトウェアをインストールしたPC以外の機器設定を、有線LANや5 GHz帯に変更してください。 ●再生映像のフレーム数は最大30フレームですが、通信環境が悪くなると自動的にフレーム数が下がります。 ➡3G/LTE回線使用時など、お使いのネットワーク環境や通信状況、時間帯によって回線が混雑することがあります。電波状況を確認してください。 ●カメラの設定を変更することによって改善される場合があります。 (→41) ➡[画質・動きの優先選択] を [動き優先] に設定してください。 ➡[画素数 (上限)] を [640x360] または [320x176] に設定してください。
カメラグループに関する操作ができない	●一斉カメラ記録中は、カメラグループの、選択、作成、削除の操作はできません。 ●起動時、カメラとPCが接続されるまで [カメラグループ選択] はできません。接続が確立されるまで、しばらくお待ちください。

困ったときは (Q&A)

拡張機能

こんなときは？	ご確認ください
拡張機能を有効にできない	● [入力キーコードが無効です。正しいキーコードを入力してください] のメッセージが表示される。 ➡ キーコードが間違っています。入力し直してください。 ➡ PCがネットワーク接続されているか確認してください。
記録映像を再生時、最初に黒い画面が表示される	● 本ソフトウェアにて動画再生時に生じる現状ですので、異常ではありません。
記録した映像が途切れている	● お使いのネットワーク環境や通信状況によって記録が中断されることがあります。
分割された記録ファイルの開始時間が、1つ前のファイルの終了時間と合わない	● カメラとPCの連続した接続時間は最長8時間です。8時間を経過すると一旦 [映像未受信] 状態になり、その後自動で受信を再開します。この間の映像は記録されず、受信開始時に新たな記録ファイルが作成され、記録が再開します。
記録が途中で止まる	● 保存先の記録可能容量が不足している。 ➡ 「記録できる時間の目安 (→55)」を確認し、記録容量に合わせて保存先を設定してください。 ● 保存先が推奨環境の条件を満たしていない。 ➡ 保存先には、「動作環境 (→4)」に記載されている推奨環境の条件を満たしたHDDまたは外付けHDDをご指定ください。 ● お使いのネットワーク環境や通信状況によって記録が中断されることがあります。 ● 連続記録時間が8時間を超えると記録は停止します。

商標、ライセンス

- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel および Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- "Wi-Fi®" は "Wi-Fi Alliance®" の登録商標です。
- "WPA™"、"WPA2™" は "Wi-Fi Alliance®" の商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされていません。
 - ・AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
 - ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
 - ・ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合詳細については米国法人 MPEG LA, LLC の URL (<http://www.mpegla.com/>) をご参照ください。

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック株式会社（パナソニック）が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) ITU-T software tools General Public License (ITU-T GPL)
- (4) GNU LIBRARY GENERAL PUBLIC LICENSE Version2 (LGPLV2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) ITU-T GPL、LGPLV2.0 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (3)～(5) に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、付属のテキストファイル「EULA.rtf」に記載のライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、ITU-T GPLまたはLGPLV2.0に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、本ソフトウェアのインストーラーに同梱します。